

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 17日

住 所 埼玉県さいたま市見沼区大字丸ヶ崎1111 プライントロワ102

県内企業等の名称 将建塗装

代表者役職 氏名 代表 池田 大将

将建塗装 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社の経営理念である「想いを行動に、予想以上の喜びと想像以上の感動を。理想の想いを現実に。」に基づき行動します。法令遵守を徹底し、またルールやマナーを守り、お客様だけでなく地域や環境に配慮しながら対策を考え行動し、責任の持てる素材、品質、徹底した施工を心がけることで社会貢献したいと考えております。弊社の持てる役割を果たしていくことでSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電子化による紙の削減・再生紙の利用及び環境に配慮した塗料の使用を行う。 <(現状値)2023年の数値> ①コピー用紙使用枚数:200枚/年(うち再生紙利用率100%) ②環境に配慮した塗料の使用率:50%(約1,875kg/3,750kg)	<2030年に向けた指標> ①2023年比 50%削減・100%使用(維持) ②60% <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 40%削減・100%使用(維持) ②50%以上
社会	働き方改革の推進を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①年間休日:115日/年 ②拘束時間:約10.5時間/日	<2030年に向けた指標> ①120日以上/年 ②9時間以下/日 <取組開始3年後に向けた指標> ①115日以上/年 ②10時間以下/日
経済	埼玉県内における売上を増やす。 <(現状値)2023年の数値> 総売上に対する埼玉県内施工の売上率:70%	<2030年に向けた指標> 90% <取組開始3年後に向けた指標> 80%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 4月 25日
住 所 秩父郡小鹿野町両神薄2703番地
県内企業等の名称 株式会社リテラ
代表者役職 氏名 代表取締役社長 秋山 博之

株式会社リテラ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「環境エネルギー方針」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	溶解炉の更新や補修、待機電力の削減等に取り組むことで、CO2排出量の削減を図る。 <(現状値)2023年の数値> CO2排出量:10,921t-CO2/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 7%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 3%削減
社会	社会貢献活動の一環として、外国人技能実習生の受入を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 外国人技能実習生受入:在籍者37名	<2030年に向けた指標> 在籍者53名 <取組開始3年後に向けた指標> 在籍者45名
経済	働き方改革の推進として、超過労働時間の削減し、年次有給休暇取得を推進する。また、高齢者雇用安定法の順守を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①平均時間外労働時間:33時間/月 ②平均年次有給休暇取得日数:9日/年 ③定年:65歳	<2030年に向けた指標> ①10時間/月 ②20日/年 ③70歳まで雇用制度 <取組開始3年後に向けた指標> ①30時間/月 ②10日/年 ③70歳まで雇用制度

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月10日
住 所 埼玉県川越市芳野台二丁目8番36号
県内企業等の名称 株式会社CRS埼玉
代表者役職 氏名 代表取締役 加藤 一臣

株式会社CRS埼玉 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちは、自動車リサイクルを通じて役目を終えた”過去の自動車”から、”未来”の社会に向け、再び活躍する”価値ある素材”を生み出す事を使命としており、日々の活動そのものがSDGsのゴールに”直結”しています。
私たちのSDGsターゲットは、国際社会で取り組む共通の目標です。全社員が一丸となり、またグローバルなパートナーシップで、SDGsゴールの達成に向けて、さらにチャレンジを続けていきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	自動車リサイクル部品の主要10部品の販売に重点的に取り組み、CO2削減量を積み上げて行く。 <(現状値)2023年の数値> ①自動車リサイクル部品販売数:19,590点/年 ②CO2排出量:700t削減	<2030年に向けた指標> ①21,000点/年 ②750t削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①20,160点/年 ②720t削減
社会	企業体質強化のため、女性管理職数を増加させる。 <(現状値)2023年の数値> 女性管理職数:1名/19名	<2030年に向けた指標> 4名 <取組開始3年後に向けた指標> 2名
経済	新車では無く、既生産車のレンタルで調達した場合、1台の自動車生産時に排出される約5トンのCO2が排出されずに済むため、レンタカー(お仕事ぐるま.com)の事業を拡大する。 <(現状値)2023年の数値> レンタカー:351-台-稼働/年 ≒ 176t抑制/年の貢献	<2030年に向けた指標> 801-台/年 ≒ 400t抑制/年の貢献 <取組開始3年後に向けた指標> 541-台/年 ≒ 270t抑制/年の貢献

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月9日
住 所 埼玉県さいたま市浦和区常盤2-9-10
県内企業等の名称 株式会社あすなろホーム
代表者役職 氏名 代表取締役 長谷川 充

株式会社あすなろホーム はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社あすなろホームは、施設理念「地域の中で信頼され、ふれあいの出来る施設づくり」に基づき行動し、認知症の方を地域社会の中で支えていくことに貢献します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、職員一人ひとりが、誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減の為、照明設備をLEDに変更する。 <(現状値)2023年の数値> LED割合:60%	<2030年に向けた指標> 100% <取組開始3年後に向けた指標> 90%
社会	新卒採用などの活動範囲を広め、介護に携わる若い人財の担い手を増やす。 <(現状値)2023年の数値> 平均年齢(全体):53.6歳 (男性3割53.5歳、女性7割53.6歳)	<2030年に向けた指標> 46歳 <取組開始3年後に向けた指標> 50歳
経済	ワークライフバランス向上のため、有給休暇の取得率を高める。 <(現状値)2023年の数値> 有給休暇取得率:5割	<2030年に向けた指標> 6割 <取組開始3年後に向けた指標> 5.5割

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 7月 3日
住 所 埼玉県北葛飾郡杉戸町杉戸851
県内企業等の名称 株式会社栗原建設工業
代表者役職 氏名 代表取締役社長 栗原 偉憲

株式会社栗原建設工業 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「地域発展の礎となる」に基づき行動し、地域社会発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものである、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGs達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減及び再生可能エネルギーの利用率向上を図る。 <(現状値)2023年数値> ①エネルギー使用量:5,893kwh(2020年:6,204kw) ②再生可能エネルギー利用率:5%	<2030年に向けた指標> ①2020年比 30%削減 ②30% <取組開始3年後に向けた指標> ①2020年比 10%削減 ②10%
社会	社員参加型・地域社会貢献活動推進として、彩の国ロードサポート制度、川の国応援団制度における活動を行っている。 <(現状値)2023年の数値> ①ロードサポート:2回/年・のべ20人参加 ②リバーサポート:3回/年・のべ30人参加	<2030年に向けた指標> ①4回/年・のべ40人 ②4回/年・のべ40人 <取組開始3年後に向けた指標> ①3回/年・のべ30人 ②3回/年・のべ30人
経済	多様な人材が活躍できる職場づくりを推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①女性の管理職割合:10%(2人/15人) ②高齢者の雇用比率:20%(3人/15人)	<2030年に向けた指標> ①30% ②50% <取組開始3年後に向けた指標> ①15% ②30%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 4 月 30 日

住 所 埼玉県さいたま市中央区円阿弥6丁目3-2

県内企業等の名称 株式会社システム企画

代表者役職 氏名 代表取締役 清水 明仁

株式会社システム企画

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「高い品質の商品とサービスを提供し、お客様に貢献する。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	温室効果ガス(CO2)削減のため、再生可能エネルギーの最大限の利用を目指す。また、達成可能な具体的数値目標を設定し、目標に向け改善を行っていく。 <(現状値)2023年の数値> 環境配慮型車両率:20%(2台/10台)	<2030年に向けた指標> 40%(4台/10台) <取組開始3年後に向けた指標> 30%(3台/10台)
社会	地域イベント等(ゴミ拾い)等の社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 地域イベント等開催:2回/年	<2030年に向けた指標> 4回/年 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年
経済	働き甲斐のある会社にするため、他社の協力も得ながら、社員全員で多様な人材が活躍できるよう変革を行っていく。 <(現状値)2023年の数値> 女性管理職比率:29%(2人/7人)	<2030年に向けた指標> 35% <取組開始3年後に向けた指標> 30%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 7月 9日
住 所 埼玉県所沢市南永井578-1
県内企業等の名称 株式会社タイセイリサイクル
代表者役職 氏名 代表取締役 千田 英浩

株式会社タイセイリサイクル はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「整理整頓」をモットーとし、資源循環型社会の構築に貢献。環境関連法規を遵守し、環境保全活動に積極的に取り組み、CO2排出量削減の為に、全車両がエコドライブを実施し受託した産業廃棄物の選別を徹底しリサイクル率向上に努めます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	手選別による仕分けを実施する。(木くず、金属くずは再生利用。がれき類・ガラス陶磁器くず、廃石膏ボードは再生施設へ処分委託) <(現状値)2023年の数値> リサイクル率:95% ※宣言当初の目標値に達成しているため、今後も維持に努める	<2030年に向けた指標> 95% <取組開始3年後に向けた指標> 95%
社会	多種多様な人材雇用を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 高齢者の雇用比率:20% ※宣言当初の目標値に達成しているため、今後も維持に努める	<2030年に向けた指標> 20% <取組開始3年後に向けた指標> 20%
経済	「人財」を大切に正社員を積極採用する。 <(現状値)2023年の数値> 正社員数:25人	<2030年に向けた指標> 40人 <取組開始3年後に向けた指標> 25人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 21日

住 所 埼玉県熊谷市久下4-141

県内企業等の名称 埼玉縣信用金庫

代表者役職 氏名 理事長 池田 啓一

埼玉縣信用金庫

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当金庫の経営理念「さいしん理念」および長期ビジョン「埼玉に生きる人誰もが生き生きと活躍できる社会の実現」はSDGsの趣旨と合致するものです。
当金庫は、経営理念、長期ビジョンの実現に向けた様々な取組みを通じてSDGsの達成に取り組んでまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減の一環として使用電力量を削減する。 <現状値:2023年の数値> 電力使用量:7,233,488Kwh <参考> (2015年度現状値:9,113,700Kwh)	<2030年に向けた指標> 2015年度比 22%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2015年度比 18%削減
社会	まちづくり事業への支援に向け、「さいしんまちづくりファンド」を通じ地域の課題解決に貢献する。 <現状値:2023年の数値> さいしんまちづくりファンドでの支援:7件	<2030年に向けた指標> 20件 <取組開始3年後に向けた指標> 14件
経済	多様な働き方を推進すべく、女性役席者*比率向上を図る <現状値2023年の数値> 女性役席者比率:21.98% *女性役席者:管理職一つ下の職位(代理)	<2030年に向けた指標> 30% <取組開始3年後に向けた指標> 25%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 7日
住 所 埼玉県越谷市越ヶ谷1-3-14
県内企業等の名称 株式会社WILL PROCEED
代表者役職 氏名 代表取締役社長 大森 路志

株式会社 WILL PROCEED はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「変化し続ける時代に快適な生活環境づくり」に基づき、ライフライン(電気、ガス)サービス及び商材を主軸とし環境性に配慮した事業に取り組みます。また、企業運営や人材育成にも働きやすさや快適さを追求し続けていきます。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を示すものであり社員一人一人が当事者意識を持ちSDGsを認識し、自発的行動を伴うことで17のゴールの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境性に優れた高効率器具の普及を推奨しエネルギー使用量の削減を図る。 <(現状値)2023年の数値> 高効率器具の普及:55台/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 50%増加 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 20%増加
社会	ジェンダー平等や多様な働き方推進のため、女性を役職者に積極的に登用する。 <(現状値)2023年の数値> 女性役職者:3名/7名	<2030年に向けた指標> 5名 <取組開始3年後に向けた指標> 4名
経済	社会問題の解決に資する事業を開設する。 <(現状値)2023年の数値> ライフライン(ガス・電気)に関するコスト削減による地域発展と環境負荷低減に資する事業:1件(ガス供給の切替えおよび提案営業)	<2030年に向けた指標> 社会問題の解決に資する事業を新規で2件立ち上げる <取組開始3年後に向けた指標> 社会問題の解決に資する事業を新規で1件立ち上げる

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 21日
住 所 埼玉県北足立郡伊奈町本町2-314-101
県内企業等の名称 有限会社ライフ・サポート
代表者役職 氏名 代表取締役 湊 洋久

有限会社ライフ・サポート はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「お客様から信頼される企業であり、お客様の最高の笑顔のために。」に基づき、幅広い分野で清潔で安全な生活環境をサポートするプロ集団として行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	5
環境	ごみを削減するために、紙媒体からIT等の活用を増やし、コスト削減を図ることで環境問題への貢献を図る。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用量:5,500枚 (参考2020年度:6,500枚)	<2030年に向けた指標> 2020年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年比 15%削減
社会	ITを用いて業務の効率化と従業員の年次有休暇取得の推奨することで、ワーク・ライフ・バランスの実現と向上を目指す。 <(現状値)2023年の数値> 有給休暇取得率:13.8% 導入予定:勤怠管理システム、現場管理システム	<2030年に向けた指標> 50% <取組開始3年後に向けた指標> 30%
経済	多様な人材が差別やハラスメントによる問題を抱えずに働くことができるよう社内体制を整えるとともに風通しの良い職場環境を整え、相談や意見がしやすい環境にする。 <(現状値)2023年の数値> 従業員年齢層比率(20~40代):5%、(40~60代):33%、(60~80代):62%	<2030年に向けた指標> 20~40代の雇用:25%・高齢者雇用の継続 <取組開始3年後に向けた指標> 20~40代の雇用:15%・高齢者雇用の継続

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 20日
住 所 埼玉県狭山市入間川3174-5
県内企業等の名称 株式会社 東光
代表者役職 氏名 代表取締役 浅野 光司

株式会社 東光

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「取るより与えよ」をスローガンに掲げており、地域に貢献できる活動を行っていくことを常に意識し業務に励むことで、社会の発展にも貢献していきます。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。		
三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出削減のため電気使用量やガソリン使用量などのエネルギー削減を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①電気使用量:25,790kwh ②環境配慮型車両に入替え:1台/3台 ③ガソリン使用量:4,650ℓ/年 (2020年電気使用量:26,160kwh)	<2030年に向けた指標> ①2020年比 5%削減 ②50%入替 ③4,500ℓ/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2020年比 5%削減 ②10%入替 ③4,650ℓ/年
社会	女性の役職者登用を進める。地域において防災防犯活動を行う。 <(現状値)2023年の数値> ①女性役職者登用率:50%(1人/2人) ②防災防犯活動:0回/年のべ0人参加	<2030年に向けた指標> ①50% ②4回/年・のべ8人 <取組開始3年後に向けた指標> ①50% ②3回/年・のべ6人
経済	地域経済活性化に貢献するため、地元の事業者との取引を増加させる。 <(現状値)2023年の数値> 地域取引事業者件数:12者	<2030年に向けた指標> 40者 <取組開始3年後に向けた指標> 20者

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 4 月 24 日
住 所 埼玉県蓮田市大字閨戸576-1
県内企業等の名称 有限会社苅宿興業
代表者役職 氏名 代表取締役 苅宿 悠輝

有限会社苅宿興業 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はSDGsに賛同し、社員のSDGs取組への意識向上、環境保全を考えた事業活動、社会活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献する取組を行います。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	営業車をすべて環境配慮型車両にする。 DX化などによるペーパーレスに取り組む <(現状値)2023年の数値> ①環境配慮型車両投入率:100% ②コピー用紙の使用枚数:35,000枚/年 (参考:2020年度 17,500枚(A4)) 2021年度 本社業務の移転、2022年度 2F 事務所増設の為、使用枚数増加	<2030年に向けた指標> ①100%継続 ②2023年度比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①100%継続 ②2023年度比 5%削減
社会	社員参加型の社会貢献活動を行う。 <(現状値)2023年の数値> 地域美化活動:2回/年・のべ11人参加	<2030年に向けた指標> 2回/年・のべ15人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年・のべ11人参加
経済	建設発生土を再利用するため、土砂の分別粒 度調整機械を導入し、作業時間を短縮する <(現状値)2023年の数値> 機械導入が遅れ、本格稼働が2024年度から となった為、作業時間は変わらず200時間/年 (参考:2020年度 作業時間200時間)	<2030年に向けた指標> 2020年度比 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年度比 20%削減

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 4月 22日
住 所 埼玉県行田市長野3-23-1
県内企業等の名称 株式会社マルブン
代表者役職 氏名 取締役所長 笹谷 和男

株式会社 マルブン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は経営理念である社是を基本に「安全、確実、無事故」の努力を続け、高い理想を掲げる中現状で良しとせず常に常に見直しの取り組みを行う、これこそが持続可能な(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事務所・ミーティングルームにおける緑化率を増加させる。また、環境負荷の少ない商品を使用する。 <(現状値)2023年の数値> ①事務所内緑化目標進捗率:5%(1鉢/20鉢) ②環境負荷の少ない商品の使用率:5%	<2030年に向けた指標> ①15%以上 ②30% <取組開始3年後に向けた指標> ①10% ②10%
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。また、労働災害を起こさない会社を目指す。 <(現状値)2023年の数値> ①地域の美化活動:1回/年・のべ25人参加 ②労働災害件数:0件	<2030年に向けた指標> ①4回/年・のべ100人 ②0件 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年・のべ50人 ②0件
経済	ダイバーシティ採用の取組として、高齢者、障がい者を積極的に雇用する。 <(現状値)2023年の数値> ①60歳以上の高齢者の雇用率:10%(4人/42人) ②障がい者雇用数:2人/42人	<2030年に向けた指標> ①20% ②3人 <取組開始3年後に向けた指標> ①10% ②2人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 21日
住 所 埼玉県坂戸市千代田3-9-21
県内企業等の名称 女子栄養大学
代表者役職 氏名 学長 香川 明夫

女子栄養大学 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

本学は、建学の精神「食により人間の健康の維持・改善を図る」に基づき、人々の健康のために貢献できる人材を養成しています。SDGsの17の目標が、いずれも「食」と深いかかわりにあることを意識し、企業や自治体等との社会連携や教育・研究の面から、栄養学の実践を通して、17の目標に関連する取り組みを推進することで、あらゆる人々の栄養改善と健康な暮らしの実現を目指していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	◆食品ロス削減の推進 食品ロス削減レシピの作成又は提供 <(現状値)2023年の数値> 食品ロス削減レシピ数:51	<2030年に向けた指標> 10年間の取組をまとめた学園独自の食品ロス削減レシピ集の作成 <取組開始3年後に向けた指標> 70
社会	◆SDGsに着目した社会連携活動の充実 社会連携活動の促進、取組結果の収集・整理を行い、学園HP等で積極的に発信 <(現状値)2023年の数値> 「女子栄養大学×SDGs」として学園が取り組むSDGsの枠組みを発信:74件	<2030年に向けた指標> 発信数:100件以上 <取組開始3年後に向けた指標> 発信数:100件以上
経済	◆多様な働き方、女性の活躍推進 <(現状値)2023年の数値> 本学園事務職員の課長以上の役職者に占める女性の割合:約36% (13人/36人)	<2030年に向けた指標> 40% <取組開始3年後に向けた指標> 38%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 21日
住 所 埼玉県さいたま市西区峰岸38-6
県内企業等の名称 辰巳設備工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 茂木 勝彦

辰巳設備工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「社業の発展で社会に貢献」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	製造工程や作業場の配置を見直すとともに、亜鉛ヒュームや粉塵を抑制する機械の導入を検討することにより有害化学物質の削減に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> ①亜鉛ヒューム:0.13mg/m ³ ②粉塵:10mg/m ³	<2030年に向けた指標> ①0.05mg/m ³ ②2mg/m ³ <取組開始3年後に向けた指標> ①0.08mg/m ³ ②5mg/m ³
社会	社会貢献活動に積極的に取り組む。 <(現状値)2023年までの数値> さいたま緑のトラストへの寄付:1件(100,000円)/年(但し2024年のみ能登半島地震に300,000円寄付)	<2030年に向けた指標> 4件(190,000円)/年 <取組開始3年後に向けた指標> 2件(130,000円)/年(さいたま緑のトラスト・日本赤十字)
経済	多様な働き方推進のため、管理職への女性登用、高齢者の雇用を増加させる。 <(現状値)2023年の数値> ①女性の管理職割合:18%(2人/11人) ②高齢者の雇用比率:3%(1人/32人)	<2030年に向けた指標> ①25% ②9% <取組開始3年後に向けた指標> ①18% ②8%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 21日

住 所 埼玉県川口市栄町2-9-20

県内企業等の名称 イーグル事務機株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役 根本 禎

イーグル事務機株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

イーグル事務機では、SDGsの趣旨に基づき「IT事業を通じて社会の課題解決」、「地域密着の経済活動を通じて地域社会への貢献」、「社員一人一人が幸せで充実した生活が出来るよう職場作り」の3つの活動に取組み、国際社会で合意されたSDGsの達成に貢献していきます。また、経営基盤の強化と環境負荷軽減にも着実に取組みを進めていきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減のため、環境配慮型車両の導入や紙文書の電子化を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①環境配慮型車両導入率:62.5%(5台/8台) ②電子化率:50%	<2030年に向けた指標> ①100% ②90% <取組開始3年後に向けた指標> ①75% ②70%
社会	社会貢献活動として、地域社会に対する寄付・ボランティアなどの支援や、地域の情報発信などに取り組む。 <(現状値)2023年の数値> ①支援活動:3支援 ②地域の情報発信媒体として、いーぐるかわら版の発行:250部(1回)	<2030年に向けた指標> ①3支援 ②300部 <取組開始3年後に向けた指標> ①3支援 ②250部
経済	地域活性化に貢献するため、地域企業のIT・ICT・DX化サポートのため、取引企業数を増加させる。また、協業も行い、地域活性化に貢献する。 <(現状値)2023年の数値> ①取引企業数:490社(累計) ②協業社数:4社(累計)	<2030年に向けた指標> ①550社(累計) ②6社(累計) <取組開始3年後に向けた指標> ①530社(累計) ②5社(累計)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月13日

住 所 埼玉県さいたま市南区南本町1-16-10

県内企業等の名称 塩川設計測量株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役 塩川 和彦

塩川設計測量株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

『創意・熱意・誠意』を企業理念として、常に社員全員が誇りと、生きがい、豊かさをもって、測量設計業界のオピニオンリーダー(先導者、先駆者)を目指し、お客様に満足していただける技術者集団として、社会に貢献して参ります。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮の観点から、システム導入などのDX化による社内ペーパーレス化を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①A4用紙使用量:約320,000枚/年 ②A3用紙使用量:約144,000枚/年 (参考数値:2020年①48万枚②24万枚)	<2030年に向けた指標> ①②2020年比 80%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①②2020年比 36%削減
社会	社会貢献活動として各団体への奉仕活動、寄付、寄贈の取り組みを推進する。また、学生インターンシップを受け入れる。 <(現状値)2023年の数値> ①寄贈活動:1回/年 ②学生インターンシップの受け入れ:1人/年	<2030年に向けた指標> ①4回/年 ②2人/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年 ②1人/年
経済	ワークライフバランス向上のため、有給休暇平均取得日数を増加させる。 <(現状値)2023年の数値> 有給休暇平均取得日数:8日/年	<2030年に向けた指標> 12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 23日
住 所 埼玉県吉川市上内川377
県内企業等の名称 コーワプラス株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 塩入 英明

コーワプラス株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社及び当社の全従業員は、『基本を忠実に実践し、前向きに行動する。』に基づき行動し、業務を通じて自らの生活環境、地域社会、地球環境への貢献をする。この活動は、SDGsの目指すものにも繋がるものであり、全社員が真摯にこの活動を行うことで、持続可能な社会の実現と達成に貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減に貢献するため化石燃料を原料とする成形材料(バージン材)廃棄量の削減を図る。 <(現状値)2023年の数値> 化石燃料ベースの材料廃棄量:4t/年 (参考 2020年 3.25t/年)	<2030年に向けた指標> 2020年比 5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年比 5%削減
社会	中学生社会体験チャレンジ事業の受入を行い、次世代を担う人材の育成活動を行う。 <(現状値)2023年の数値> 中学生の受け入れ:3校12名/年 ※宣言時の目標を達成済のため、取組の維持に努める。	<2030年に向けた指標> 3校12名/年 <取組開始3年後に向けた指標> 3校12名/年
経済	多様な働き方の推進のため、高齢者・女性・障がい者・外国人等が自らの能力を十分に発揮・活躍できる環境の整備に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> ①定年年齢:60歳 ②障がい者雇用人数:3名(知的障がい3名)	<2030年に向けた指標> ①65歳 ②5名 <取組開始3年後に向けた指標> ①65歳 ②3名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月16日
住 所 埼玉県川口市道合305番地
県内企業等の名称 島田建設工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 島田 賢一

島田建設工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「地域への恩返し」に基づき、地域社会の安心・発展の向上に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が自覚を持ち、事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量、二酸化炭素排出量の削減を図る。(電気・ガソリン) <(現状値)2023年の数値> ①エネルギー使用量:37kl ②二酸化炭素排出量:86.0t-CO ₂ /年 (参考2020年①41kl ②91.6t-CO ₂ /年)	<2030年に向けた指標> 2023年比 ①5%削減 ②5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 ①2%削減 ②2%削減
社会	社員参加型の社会貢献活動(ロードサポート・川の国応援団)を継続する。 <(現状値)2023年の数値> 地域の美化活動:年4回・延べ47人参加	<2030年に向けた指標> 年4回・延べ60人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 年4回・延べ50人参加
経済	ワークライフバランス向上のため有給休暇平均取得日数を増加させる。 <(現状値)2023年の数値> 有給休暇平均取得日数:9.0日/年	<2030年に向けた指標> 10.0日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 9.5日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 21日
住 所 埼玉県蓮田市閨戸280
県内企業等の名称 株式会社岩崎食品工業
代表者役職 氏名 代表取締役 岩崎 広人

株式会社岩崎食品工業 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、お客様に心から愛される商品を提供し、長期安定成長を持続するために、適正規模での効率経営を推進することで、地域社会の発展に貢献する。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献をしていくものである。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	再生可能エネルギーの利用率を向上させる。 <(現状値)2023年の数値> 再生可能エネルギー利用率:6% (参考:2020年:利用率:3%)	<2030年に向けた指標> 10% <取組開始3年後に向けた指標> 8%
社会	多様な働き方推進の一環として有給休暇取得率の向上を目指す。 <(現状値)2023年の数値> ①有給休暇取得率:76% ②有給取得日数:13日/年	<2030年に向けた指標> ①100% ②16日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①100% ②16日/年
経済	売価における製品の原材料費比率を下げ、粗利益率を向上させる。(値上げ又は原材料コストの削減) <(現状値)2023年の数値> 原材料費比率:50% ※原材料費比率=製品原材料費/売価 (参考:2020年 原材料費比率:49%)	<2030年に向けた指標> 2020年度比 5ポイント改善(49⇒44) <取組開始3年後に向けた指標> 2020年度比 2ポイント改善(49⇒47)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年6月27日
住 所 埼玉県北本市深井4丁目188番地
県内企業等の名称 株式会社 高脇基礎工事
代表者役職 氏名 代表取締役 門脇 佳典

株式会社 高脇基礎工事はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

健全経営をモットーに「信頼性」と「発展性」を重んじるとともに、新技術・新工法の開発による建設業界の発展に貢献いたします。それと共に、SDGsの目標達成と、より豊かな社会を実現するために、多様な働き方実践企業としての取り組みや環境改善活動・社会貢献活動を全社をあげて邁進してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	河川工事で使用する機械(圧入機・発電機・パイプロ)をエコオイル使用又は、防油堤付きの機械に全て変更する。 <(現状値)2023年の数値> ①エコオイル使用率:58% ②防油堤使用率:84%	<2030年に向けた指標> ①100% ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①84% ②90%
社会	社会貢献活動として、子ども食堂支援自販機による寄付をする。また、フードパントリー配送支援や子ども食堂に食品を寄付する。 <(現状値)2023年の数値> ①自販機による寄付:146,304円/年 ②フードパントリー配送支援:0回/年 ③子ども食堂寄付:1回/年	<2030年に向けた指標> ①150,000円/年 ②3回/年 ③3回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①150,000円/年 ②2回/年 ③2回/年
経済	多様な働き方実践企業として有給休暇の積極的な取得を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 有給休暇平均取得日数:10.2日/年	<2030年に向けた指標> 12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 11日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5 月 20 日

住 所 埼玉県さいたま市南区鹿手袋4-14-21

県内企業等の名称 株式会社東京エーワン

代表者役職 氏名 代表取締役 池野 賢吾

株式会社東京エーワン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社が掲げるミッション・ビジョン・バリューは、仕入れ先様と販売先様の間に立ち、これらの活動を通じて、仕入れ先様と販売先様とのパートナーシップを強固なものにし共に継続的に発展しようとする事です。
これは持続可能な開発目標(SDGs)に通じており、社員一人ひとりが事業活動と社会貢献活動に取り組むことで、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮の観点からペーパーレスに取り組む <(現状値)2023年の数値> コピー用紙調達枚数:50,000枚 (参考 2020年調達枚数:54,000枚)	<2030年に向けた指標> 2020年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年比 20%削減
社会	多様な働き方の一環としてテレワークを推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①内勤者テレワーク:2日/週 ②営業職テレワーク:0.25日/週	<2030年に向けた指標> ①3日/週 ②2日/週 <取組開始3年後に向けた指標> ①3日/週 ②0.5日/週
経済	IT化推進による事務作業時間の短縮 <(現状値)2023年の数値> 平均事務作業時間:41時間/月 (参考:2020年 48時間/月)	<2030年に向けた指標> 2020年比 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年比 25%削減

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 21日

住 所 埼玉県川口市芝富士2-3-11

県内企業等の名称 川西建設株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役社長 川西 賢治

川西建設株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

川西建設は昭和44年に発足以来、建築一本でやってきた会社です。創業以来、木工事に特許などの強みを持ち、その優位性(実績・技術・信頼)を生かし、業界オンリーワン企業を目指して参りました。今後は持続可能な地域社会づくりを目指すため今まで培ってきた技術と施工経験を生かし、社会に貢献できるそんな企業作り、人材育成に取り組んで参ります。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減のため、エネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 電気エネルギー使用量:107,667kwh (参考 2020年:80,613kWh)	<2030年に向けた指標> 2023年比 8%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 2%削減
社会	社会貢献活動として、日本キリスト教海外医療協会を通し、使用済み切手運動を実施する。 <(現状値)2023年の数値> 使用済み切手の寄付:4,800枚	<2030年に向けた指標> 12,000枚(インドネシアの助産師学校で1カ月分の授業料に相当) <取組開始3年後に向けた指標> 5,000枚(タンザニアの看護学生1人の1年分の教科書代相当)
経済	健やかで働きがいのある職場環境の実現のため、有給休暇取得率を向上させる。 <(現状値)2023年の数値> 有給休暇取得率:75%(26日/35日・職員数7人)	<2030年に向けた指標> 95% <取組開始3年後に向けた指標> 80%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 6月 26日

住 所 埼玉県熊谷市本町2-48ユニバース熊谷ビル6F

県内企業等の名称 第一生命保険株式会社熊谷支社

代表者役職 氏名 支社長 川口 憲

第一生命保険株式会社熊谷支社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「お客さま第一」主義のもと、当支社のビジョン「日本一お客さまに寄り添う活動をしよう！地域にお客さまに安心をお届けし、選ばれ続ける未来をつくろう！」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	気候変動への対応をグループの重要課題の一つとして位置づけ、各種取組を推進。 <(現状値)2022年の数値> CO2排出量:約23,711t(2019年:121,300t) その他にも都市の緑3表彰といった緑化取組の推進、植林活動の支援など	<2040年に向けた指標> 第一生命グループ全体で、CO2排出量を100%削減(2019年比) <2025年度に向けた指標> 第一生命グループ全体で、CO2排出量を50%削減(2019年比)
社会	社会貢献活動の推進を目指し自治体および社会福祉協議会との協働 <(現状値)2022年の数値> 所管自治体18のうち7自治体と部分協定締結 (2022年、皆野町との部分協定締結)	<2030年に向けた指標> 所管自治体18のうち14自治体と部分協定締結 <取組開始3年後に向けた指標> 所管自治体18のうち7自治体と部分協定締結
経済	女性活躍の推進を目指した正社員雇用の増大および指導者層への登用拡大 <(現状値)2022年の数値> 熊谷支社の ①女性生涯設計デザイナー数:300名 ②女性管理職・役付者:11名(女性管理職数/全管理職者数2/9)	<2030年に向けた指標> ①400名 ②45名 <取組開始3年後に向けた指標> ①350名 ②20名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年4月27日
住 所 埼玉県さいたま市中央区上峰2-3-9
県内企業等の名称 株式会社七越製菓
代表者役職 氏名 代表取締役社長 片岡 陽一

株式会社七越製菓 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「七越の願い。縁起の良い“七”をさらに越えた末広がり“八”が皆さま(※)に訪れますように。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。(※)皆さまとは、七越の7つのわ(和)＝地域・社会、消費者様、お客様、パートナー会社様、株主、従業員、経営者である。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	原油換算エネルギー使用量、CO2排出量の削減を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①原油換算エネルギー使用量:102.98kL/年 ②CO2排出量:201.495t-CO2/年 (参考 2020年の数値 ①108.4kL/年②212.1t-CO2/年)	<2030年に向けた指標> 2020年比 ①11.4%削減 ②11.4%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年比 ①5%削減 ②5%削減
社会	社員参加型・社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 街の美化活動:12回/年・のべ84人参加	<2030年に向けた指標> 12回/年・のべ96人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 12回/年・のべ84人参加
経済	多様な人材が活躍できる職場づくりを進める。 <(現状値)2023年の数値> ①女性管理職割合:40%(2人/5人) ②高齢者の雇用比率:49%(29人/59人)	<2030年に向けた指標> ①53% ②60% <取組開始3年後に向けた指標> ①40% ②49%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 4 月 27 日
住 所 埼玉県日高市下大谷沢2-3
県内企業等の名称 株式会社スギヤマ
代表者役職 氏名 代表取締役 杵山 国弘

株式会社スギヤマ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である、「健康・便利・安心」をモットーに各セクションの一人一人が豊かで健康的な食文化に貢献しようと日夜研究、努力する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	再生可能エネルギーの利用率の向上を図る。 <(現状値)2023年の数字> 再生可能エネルギー利用率:30.8%	<2030年に向けた指標> 35% <取組開始3年後に向けた指標> 32%
社会	社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2023年の数字> さいたま緑のトラスト基金等への寄付:10万円/年	<2030年に向けた指標> 30万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 15万円/年
経済	多様な人材が活躍できる職場づくりを推進する。 <(現状値)2023年の数字> ①障がい者雇用数:6名(6名/151名) ②外国人正社員数:24名(24名/79名) ③65歳以上の高齢者雇用:7名(7名/151名)	<2030年に向けた指標> ①10名 ②35名 ③15名 <取組開始3年後に向けた指標> ①8名 ②30名 ③10名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5 月 13 日
住 所 埼玉県所沢市林1-299-7
県内企業等の名称 株式会社 MIKAMI
代表者役職 氏名 代表取締役 三上 誠

株式会社 MIKAMI

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は「ものづくり＝ひとづくり」の理念に基づき、社員教育を重点に企業経営を行うと共に地域社会や周辺環境から恩恵を受けてる事を忘れず働く事を指導します。この事を忘れずに事業活動を行い、持続可能な会社となり社会貢献いたします。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

取組方針を下記のとおり宣言します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	Co2排出量の削減を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①Co2排出量:336.53t/年 ②本社LED導入率:70% (参考:2020年の数値①304.92t/年②65%)	<2030年に向けた指標> ①2020年比 5%削減 ②本社LED導入率100% <取組開始3年後に向けた指標> ①2020年比 3%削減 ②本社LED導入率100%
社会	地域貢献活動として三ヶ島工業団地運営を担い、地域行事などへ参加する。 <(現状値)2023年の数値> ①地域からの雇用:55% ②地域美化活動:12回/年(のべ20人参加) (参考 ①2020年:42%)	<2030年に向けた指標> ①2020年比 5%増加(達成済) ②12回/年(のべ30人参加) <取組開始3年後に向けた指標> ①2020年比 3%増加(達成済) ②12回/年(のべ20人参加)
経済	働き方改革の推進として、年間休増加、超過労働時間の削減に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> ①年間休日数:114日/年 ②超過労働時間の削減:12時間/月 (参考 ②2020年 40時間/月)	<2030年に向けた指標> ①119日 ②2020年比 30%削減(達成済) <取組開始3年後に向けた指標> ①110日(達成済) ②2020年比 5%削減(達成済)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 7月 1日
住 所 埼玉県川越市中原町二丁目8番地2
県内企業等の名称 イーグルバス株式会社
代表者役職氏名 代表取締役社長 谷島 賢

イーグルバス株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

イーグルバスは、社会貢献を会社理念とし、旅客自動車運送事業の観点から「持続可能な開発目標」に継続的に取り組んで参ります。
イーグルバスが掲げる「地域を結ぶ・人を結ぶ・心を結ぶ」との基本精神は、SDGsのゴールに通じるものであり、当社事業の推進をSDGsの目線と合わせ、より具体的な目標に向い、その過程に於いて全社一丸となって推進し地域社会の発展貢献に尽くして参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	EV車輛の導入、及び社内ペーパーレス化を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①EV車輛の導入率:7%(8台/116台) ②ペーパー使用量:17.7万枚/年 (参考 2020年 ②35万枚)	<2030年に向けた指標> ①50% ②2020年比 90%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①25% ②2020年比 75%削減
社会	地域街づくりイベントの貢献、及び交通安全啓蒙活動を推進する。 <(現状値)2023年度の数値> ①地域イベント等への協力件数:10件/年※宣言当初の目標を達成しているため、継続して取り組んでいく。 ②交通安全啓蒙活動:3件/年	<2030年に向けた指標> ①10件/年 ②6件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①10件/年 ②4件/年
経済	女性社員の雇用比率の向上、及び高齢運転士の職務変更による雇用延長人数の維持・向上を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①女性社員の雇用比率:26%(48人/182人) ②高齢運転士の雇用延長人数:26人	<2030年に向けた指標> ①30% ②31人 <取組開始3年後に向けた指標> ①27% ②30人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 6月 4日
住 所 埼玉県上尾市平塚149
県内企業等の名称 株式会社上尾グリーンガーデン
代表者役職 氏名 代表取締役社長 神田 安比古

株式会社上尾グリーンガーデン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は創業時より「地球環境に優しい企業でありたい」というテーマを探求し現在に至っております。社員一人一人がこのテーマを探求しながら事業活動に取り組むことにより、持続可能な社会の実現に寄与し、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進する。また、レインガーデンを施工・導入する。 <(現状値)2023年の数値> ①モバイル日報使用率:95% ②レインガーデン:3件/年	<2030年に向けた指標> ①98% ②4件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①97% ②3件/年
社会	近隣の中学校職業体験やインターシップを受け入れる。 <(現状値)2023年の数値> ①職業体験の受入:3校/年 ②インターシップ受入:1名/年	<2030年に向けた指標> ①5校/年 ②5名/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①4校/年 ②3名/年
経済	年次有給休暇取得日数の向上に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> 年次有給休暇平均取得日数:6.7日/年	<2030年に向けた指標> 15日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月2日
住 所 埼玉県行田市下忍2203
県内企業等の名称 サーパス工業株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 今井 高志

サーパス工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営方針である「お客様・協力会社様・地域に愛され、社員の幸せを永続的に支える100年企業を目指す」に基づき、地域社会の発展に貢献していきます。社員一人一人が自覚を持ち、持続可能な社会の実現に向けた活動を積極的に展開し、社会的課題の解決と持続的成長の両立を目指してSDGsの達成に取り組んでまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	DX推進による環境負荷の低減(ペーパーレス化) <(現状値)2023年の数値> コピー用紙注文数:69箱 (※1箱5000枚) (参考数値 2021年 77箱)	<2030年に向けた指標> 2021年実績比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年実績比 15%削減
社会	会社周辺地域の小学校に入学する新一年生向けに事務用品等を寄付 <(現状値)2023年の数値> 行田市内小学校、鴻巣市内全小学校にパソコンの授業で使用するタッチペン約1,300本を寄付(新入学生対象)	<2030年に向けた指標> 行田市内、鴻巣市内の全小学校にタッチペンを継続して寄付 <取組開始3年後に向けた指標> 行田市内、鴻巣市内の全小学校にタッチペンを継続して寄付
経済	日本の次世代を担う再生医療業界向け製品を開発し、売上増加に取り組む <(現状値)2023年の数値> 売上実績:5,000万円 (参考 2021年 売上実績4,400万円)	<2030年に向けた指標> 2021年実績比 売上 40%増加 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年実績比 売上 20%増加

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 4 月 27 日
住 所 埼玉県越谷市相模町3-246-1
県内企業等の名称 医療法人社団マハロ会 かみむら歯科矯正歯科クリニック
代表者役職 氏名 理事長 上村 英之

医療法人社団マハロ会 かみむら歯科矯正歯科クリニック はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「予防歯科を通じて国民の健康と幸福に寄与する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方により、持続開発目標と同じ方向を目指し、社員が一丸となり、事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレスに向けたシステムの構築。 LEDへの移行によるエネルギー使用量の削減。 <(現状値)2023年の数値> ①印刷物の枚数:104,000枚/年 ②LEDへの移行:10%(3部屋/23部屋) (参考2020年①204,000枚②10%)	<2030年に向けた指標> ①2020年比 70%削減 ②70% <取組開始3年後に向けた指標> ①2020年比 50%削減 ②20%
社会	多様な人材が活躍できる職場づくりを推進する。 <(現状値)2023年の数値> 高齢者(60歳以上)の雇用比率:9%(7人/73人)	<2030年に向けた指標> 10% <取組開始3年後に向けた指標> 9%
経済	訪問歯科診療の拡充。 患者様に対する予防歯科の啓蒙・普及活動。 中国での予防歯科普及講演活動。 <(現状値)2023年の数値> ①訪問歯科実施件数:12,650件(累計) ②中国での予防歯科普及講演活動:5件(累計)	<2030年に向けた指標> ①38,500件(累計) ②20件(累計) <取組開始3年後に向けた指標> ①15,000件(累計) ②15件(累計)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月8日
住 所 埼玉県八潮市中央1-29-6
県内企業等の名称 医療法人社団マハロ会 LeaLea歯科矯正歯科クリニック
代表者役職 氏名 理事長 上村 英之

医療法人社団マハロ会 LeaLea歯科矯正歯科クリニック はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレスに向けたシステムを構築し、印刷物の枚数を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 印刷物の枚数:24,113枚/年 (参考2020年42,382枚)	<2030年に向けた指標> 2020年比 70%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年比 50%削減
社会	多様な人材雇用の推進として、高齢者の雇用人数を増加させる。 <(現状値)2023年の数値> 高齢者(65歳以上)の雇用人数:1人/29人	<2030年に向けた指標> 3人 <取組開始3年後に向けた指標> 2人
経済	訪問歯科診療を拡充する。また中国での予防歯科普及講演活動を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①訪問歯科実施件数:1,517件/年 ②中国での予防歯科普及講演活動:5件/年	<2030年に向けた指標> ①7,510件/年 ②15件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2,000件/年 ②8件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月21日

住 所 埼玉県さいたま市浦和区仲町3-13-10

県内企業等の名称 株式会社東建ジオテック

代表者役職 氏名 代表取締役 大和田 茂

株式会社東建ジオテック

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、100年企業を目指す「日本列島のお医者さん」として、埼玉県土の安全・安心な循環型社会環境づくりを念頭に、持続可能な開発目標(SDGs)の精神に基づき「環境・社会・経済」に貢献する覚悟です。ナレッジマネジメントを推進し、社員と共に2030年に向けた具体的目標設定を掲げ、達成に向けて行動します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社用車の低公害車(ハイブリッド車などの環境配慮型車両)を積極的に導入する。 <(現状値)2023年の数値> 導入台数:14台/40台	<2030年に向けた指標> 27台/40台(13台増) <取組開始3年後に向けた指標> 19台/40台(5台増)
社会	さいたま緑のトラスト基金の寄付額を増額する。 <(現状値)2023年の数値> 寄付額:15万円/年	<2030年に向けた指標> 20万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 17万円/年
経済	多様な働き方を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①社員の有給取得日数:10日/年 ②女性社員の雇用比率:14%(17人/115人) ③高齢者(60歳以上)の雇用比率:20%(23人/115人)	<2030年に向けた指標> ①15日/年 ②30%(35人) ③30%(35人) <取組開始3年後に向けた指標> ①13日/年 ②20%(23人) ③25%(29人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 4 月 25 日

住 所 埼玉県入間郡三芳町上富2048-1

県内企業等の名称 株式会社 UCHIDA

代表者役職 氏名 代表取締役社長 内田 敏一

株式会社UCHIDA

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

UCHIDAは全社員誓いの言葉である「わたしたちは、複合材料による技術開発から、世界に役立つ喜びを提供するために挑み続け、適正な価格で供給することに全力を尽くします。」にあるとおり、SDGsの目標達成に直接貢献できる製品を開発し世界中に提供したいと考えて、すべての人々が豊かで活力のある社会を実現するため2030年のGOALを目標として、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量を削減する。また、プラスチック廃棄物の削減と分別細分化をしプラスチック廃棄物の総量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> ①エネルギー使用量:840,966Kwh/年 ②プラスチック廃棄物の総量:3.74t/年	<2030年に向けた指標> ①30%削減 ②10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①20%削減 ②5%削減
社会	社会参加型・社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①インターンシップ生の受入:0名/年 ②工業専門学生への技術支援指導:1校/年	<2030年に向けた指標> ①5名/年 ②5校/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①3名/年 ②3校/年
経済	多様な働き方を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①社員の有給取得率:84%(宣言当初の目標値を達成済) ②高齢者(65歳以上)の雇用比率:5%(2人/37人)	<2030年に向けた指標> ①現状維持84% ②10% <取組開始3年後に向けた指標> ①現状維持84% ②5%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月 20日
住 所 埼玉県川口市川口六丁目9番14号
県内企業等の名称 ゴトー工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 後藤 陸

ゴトー工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちは、「自然と調和する人間空間を創出し、地域や社会の発展に貢献する」という企業理念のもと行動し、当社と関わりのある全ての人達が活躍できる場を創出すると共に、社会に役立つ製品の供給を行います。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ目標を目指すものであり、持続可能な循環型社会の達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化の推進を行い、紙資源の削減を目指す。 <(現状値)2023年の数値> 納品書・請求書発行枚数:400枚/年 (参考 2020年:4,600枚)	<2030年に向けた指標> 2020年比 95%以上削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年比 90%以上削減
社会	多様な働き方を促進する。 <現状値 2023年の数値> 女性社員(パート含)の雇用を促進:38%(女性社員数8人/全社員21人)(達成のため現状維持)	<2030年に向けた指標> 38% <取組開始3年後に向けた指標> 38%
経済	日よけ・省エネ商材の推進を行い、環境に配慮したまちづくりに貢献する。 <現状値 2023年の数値> 日よけ・省エネ商材の新製品開発:1件 (2020年から累計)	<2030年に向けた指標> 2020年から累計5件 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年から累計3件

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月13日

住 所 埼玉県行田市旭町16-38

県内企業等の名称 学校法人老本学園

代表者役職 氏名 理事長 老本 克浩

学校法人老本学園

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当園の保育の目標である「すきになる、ぐんぐんのびる。」というスローガンに基づき、子育てを通して地域社会の発展に貢献するよう努める。また、この考え方は持続可能であるSDGsと同じ方向を目指すものであり、職員一人一人が同じ目標に対して真摯に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	園内の照明器具等高効率な省エネになる機器をできる範囲で取り入れ環境にやさしい園を目指す。 <(現状値)2023年の数値> 電気使用量:17,662kwh/年 (参考 2020年 27,069kwh)	<2030年に向けた指標> 2023年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 10%削減
社会	園周辺の環境美化活動をおこない地域に貢献する。 <(現状値)2023年の数値> 美化活動:200日/年 (のべ活動人数 3200人)	<2030年に向けた指標> 230日/年 (のべ活動人数3,680人) <取組開始3年後に向けた指標> 210日/年 (のべ活動人数3,360人)
経済	多くの保護者が安心して子どもを預けられる預かり保育の時間の延長を目指す。 <(現状値)2023年の数値> 保育時間:10時間	<2030年に向けた指標> 11時間以上保育継続かつ、質の高い保育環境の提供 <取組開始3年後に向けた指標> 10時間以上の保育実現

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 5月 16 日
住 所 埼玉県さいたま市北区日進町1-319
県内企業等の名称 株式会社佐伯工務店
代表者役職氏名 代表取締役 安藤 正浩

株式会社佐伯工務店

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の環境方針である「全社員が地球的視野に立って環境保全に努め、地域社会と調和した快適な環境づくりに貢献する」に基づき、持続可能な開発目標(SDGs)の達成の為、社員ひとりひとりが社訓「誠実」の基に事業活動に取り組み、豊かな地域社会の実現に貢献致します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	廃棄物の再資源化率を上げ、地球温暖化対策に貢献する。 <(現状値)2023年の数値> 廃棄物の再資源率:77.0%	<2030年に向けた指標> 80% <取組開始3年後に向けた指標> 78%
社会	社会貢献活動(ロードサポート・リバーサポート)を継続して実施する。 <(現状値)2023年の数値> ①ロードサポート:12回/年・延べ86人 ②リバーサポート:1回/年・延べ9人	<2030年に向けた指標> ①12回/年・延べ96人 ②3回/年・延べ18人 <取組開始3年後に向けた指標> ①12回/年・延べ90人 ②2回/年・延べ12人
経済	多様な働き方を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 女性社員の割合:7.7%(4人/52人)	<2030年に向けた指標> 9% <取組開始3年後に向けた指標> 8%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 21日
住 所 埼玉県ふじみ野市苗間1-6-10
県内企業等の名称 株式会社ウチダ
代表者役職氏名 代表取締役 内田 一二三

株式会社ウチダ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

産業廃棄物処理業の一員として良質な社会資本の形成を通し、より豊かな生活を実現する為に重要な役割と責任を担っている当社は、自らの事業活動における環境負荷の低減はもとより、よりよい環境の創造に努め人間にとって真に快適な環境創造の担い手として経済の発展と環境の保全とが持続的に共存する新しい社会の実現を目指します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減、資源の有効利用の推進。 ＜(現状値)2023年の数値＞ ①廃棄物のリサイクル率:94% ②CO2排出量:768.8t-CO2/年 ③環境配慮型車両の導入:70%(65台/93台)	＜2030年に向けた指標＞ ①99% ②2023年比 8%削減 ③80% ＜取組開始3年後に向けた指標＞ ①97% ②2023年比 3%削減 ③72%
社会	社会貢献活動の推進。 ＜(現状値)2023年の数値＞ ①基金等への寄付:2件・35万円/年 ②環境保全活動・地域活動への参加:1回/年	＜2030年に向けた指標＞ ①10件・75万円/年 ②10回以上/年 ＜取組開始3年後に向けた指標＞ ①5件・50万円/年 ②3回以上/年
経済	多様な働き方の実践。 ＜(現状値)2023年の数値＞ ①埼玉県多様な働き方実践企業:ゴールド認定 ②女性管理職の割合:44%(4人/9人) ③高齢者(60歳以上)の雇用率:30%(15人/50人)	＜2030年に向けた指標＞ ①プラチナ認定維持 ②50% ③40% ＜取組開始3年後に向けた指標＞ ①プラチナ認定 ②44% ③35%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5 月 10 日
住 所 埼玉県越谷市御殿町2-11
県内企業等の名称 高元建設株式会社
代表者役職氏名 代表取締役社長 高橋 和彦

高元建設株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念である「私たちは、すべての人に思いやりをもって、安心して幸せな夢空間をつくっています。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保全、及びCO2排出量削減として、コピー用紙使用枚数を削減する。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用枚数:374,000枚/年	<2030年に向けた指標> コピー用紙使用枚数:30%削減(2023年度比) <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙使用枚数:15%削減(2023年度比)
社会	社会貢献推進として、川の国応援団の活動をする。 <(現状値)2023年の数値> 川の国応援団:3回/年・延べ21人	<2030年に向けた指標> 川の国応援団の活動:5回/年・延べ35人 <取組開始3年後に向けた指標> 川の国応援団の活動:4回/年・延べ28人
経済	働き方改革の推進として、第1、第3水曜日ノー残業デーを新設する。 ※2021年7月スタート <(現状値)2023年の数値> ノー残業デー履行率:20%	<2030年に向けた指標> ノー残業デーの履行率:100% <取組開始3年後に向けた指標> ノー残業デーの履行率:40%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 7 月 1 日
住 所 埼玉県川口市本町1-12-24
県内企業等の名称 増幸産業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 増田 幸也

増幸産業株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社の活動は、社是である「おもしろ可笑しく一所懸命」と「超ISO(継続的改善活動)」をモットーにユニークかつオリジナリティーのある活動を目指しております。「もっと良くなるためにはどうしたら良いか」「在りたい姿と在るべき姿」を常に創造し、課題を明確に定め取り組んでいきます。地球が回復力を失う前に、一人ひとりができることから始める必要があると思っております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	グリーン調達率をUPする。また、環境配慮型車導入率をUPする。 <(現状値)2023年の数値> ①グリーン調達率:50% ②環境配慮車導入率:43%(3台/7台)	<2030年に向けた指標> ①70% ②90% <取組開始3年後に向けた指標> ①50% ②50%
社会	社員全員で自然災害被災地へのボランティア活動・環境保護活動・町内会への協力など、社会貢献活動をする。 <(現状値)2023年の数値> 社会貢献活動:1回/年・延べ27人	<2030年に向けた指標> 4回/年・延べ60人 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年・延べ30人
経済	環境配慮型製品(EV用バッテリー生産設備等)の売上げを増加させる。また、未利用資源の有効利用技術を拡販する。 <(現状値)2023年の数値> ①環境配慮型製品比率:30% ②未利用資源の有効利用技術:5件/年	<2030年に向けた指標> ①40% ②10件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①30% ②5件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月20日
住 所 埼玉県大里郡寄居町三ヶ山250-1
県内企業等の名称 ツネイシカムテックス株式会社 埼玉工場
代表者役職 氏名 取締役 桐山 喜光

ツネイシカムテックス株式会社 埼玉工場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念である「地域・社会と共に歩む」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。また、SDGsを経営目標に取り入れ、環境負荷の低減と循環型社会の構築に取り組みSDGsの達成に貢献する

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	市町村のリサイクル推進事業、民間リサイクル事業、建設、土木関連事業等で新たな循環リサイクルを構築する。 <(現状値)2023年の数値> 受入量:100,000t/年	<2030年に向けた指標> 受入量:5,000t/年増量 <取組開始3年後に向けた指標> 受入量:3,000t/年増量
社会	地域貢献活動・地域行事参加を増やす。 <(現状値)2023年の数値> 献血、寄居北条まつり、寄居町玉淀水天宮祭、工場周辺清掃活動:9件/年・延べ17人	<2030年に向けた指標> 13件/年・延べ25人 <取組開始3年後に向けた指標> 10件/年・延べ20人
経済	多様な働き方改革の推進として、女性雇用人数の向上を図る。 <(現状値)2023年の数値> 女性雇用人数:12人/55人	<2030年に向けた指標> 16人 <取組開始3年後に向けた指標> 14人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月21日
住 所 埼玉県川口市本町2-5-15-813
県内企業等の名称 クアビット株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 齊藤 清文

クアビット株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

バクテリアを活用した独自の特許技術(知的財産権)を活用して、食品自給率を高め、貧困を無くし、飢餓をゼロにすることを企業ミッションとして、食料輸入大国から食料輸出大国へ変貌を遂げることに挑戦しています。持続可能な開発目標(SDGs)は、当社のミッションと同趣旨であることから大いに賛同し、SDGsの達成に貢献いたします。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量を削減する。また、資源使用量(コピー用紙)を削減する。 <(現状値)2023年の数値> ①エネルギー使用量:3,584kwh/年 ②コピー用紙使用枚数:10,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 ①10%削減 ②50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 ①4%削減 ②25%削減
社会	社員参加型・社会貢献を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 街の美化活動:2回/年・延べ4人	<2030年に向けた指標> 6回/年・延べ12人 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年・延べ6人
経済	働き方改革の推進として、在宅ワークがしやすい環境づくりを行う。 <(現状値)2023年の数値> 在宅勤務:就業日数の20%	<2030年に向けた指標> 就業日数の50% <取組開始3年後に向けた指標> 就業日数の25%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月1日

住 所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-463

県内企業等の名称 ウォータースタンド株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役社長 本多 均

ウォータースタンド株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

SDGsは当社にとって未来の世代からの宿題です。「ごみを減らす」といった消費のプロセスの一部を改善することではなく、マイボトルに給水することで、生産、運搬、消費、回収、リサイクルというリニア型経済のプロセス全体を見直して参りたいと考えています。循環型経済に移行するために事業を通じてより良い行動をとることへの呼びかけを広げることで、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	2019年から地方自治体と使い捨てプラスチック削減に向けた連携協定を締結し、マイボトルに給水と呼び掛ける「ボトルフリープロジェクト」を推進。 <(現状値)2023年の数値> 誰もが給水できるウォータースタンド:累計2,753台	<2030年に向けた指標> 累計20,000台 <取組開始3年後に向けた指標> 累計6,000台
社会	多様な働き方の推進と長時間労働抑制のため、全社員がスーパーフレックス制度を選択できるすることで総合職における男女比を均一にする。 <(現状値)2023年の数値> 男女比:51%:49%(107人:103人)	<2030年に向けた指標> 左記の各制度導入により、総合職における男女比50%:50% <取組開始3年後に向けた指標> 左記の各制度導入により、総合職における男女比51%:49%
経済	ウォータースタンド設置台数から使い捨てプラスチック削減本数・CO2排出抑制量を推計し開示している。事業の持続的な成長が環境負荷軽減につながるSDGs経営を実践している。 <(現状値)2023年の数値> ウォータースタンド設置台数:累計19万8000台	<2030年に向けた指標> 累計100万台 <取組開始3年後に向けた指標> 累計25万台

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月21日
住 所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-10-16
県内企業等の名称 株式会社ネクスコ・トール北関東
代表者役職 氏名 代表取締役 社長 城方 修
(令和6年6月26日 変更)

株式会社ネクスコ・トール北関東 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

グループ経営理念である「高速道路の効果を最大限発揮させることにより、地域社会の発展と暮らしの向上を支え、日本経済全体の活性化に貢献します。」に基づき、社員ひとりひとりが、料金管理業務のプロフェッショナルとして、誇りと自信、まごころを胸に、安全、笑顔、感謝で、お客さまに満足をお届けしながら、誠実に事業活動に取り組むことにより、NEXCO東日本グループの一員として、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事業用連絡車両を環境配慮型車両へ更新する。また、コピー用紙の使用枚数を削減する。 <(現状値)2023年の数値> ①環境配慮型車両割合:90%(21台/23台) ②コピー用紙使用枚数:2,358,000枚/年 2020年(参考):2,503,500枚/年	<2030年に向けた指標> ①100% ②2020年比 10%削減(250,350枚削減) <取組開始3年後に向けた指標> ①90% ②2020年比 7%削減(175,245枚削減)
社会	ほめる達人検定の受講と職場での実践を通じて「ほめる文化」を構築し、風通しのよい職場づくりを推進する。 <(現状値)2023年の数値> 「ほめ達！」検定(一般社団法人日本ほめる達人協会主催)3級取得者:900人/累計	<2030年に向けた指標> 1,000人/累計 <取組開始3年後に向けた指標> 950人/累計
経済	感染症対策や料金所設備の更新等を進めながら、24時間365日安全な料金所運営を実施する。女性の活躍推進を図るため管理職比率を上げる。 <(現状値)2023年の数値> ①当社が管理する92料金所全てにおいて閉鎖等の実施なし(事故・災害等除く) ②女性の管理職比率:21.0%(45人/214人)	<2030年に向けた指標> ①閉鎖等の実施なし ②23%以上 <取組開始3年後に向けた指標> ①閉鎖等の実施なし ②22%以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 20日
住 所 埼玉県川口市東川口1-7-5まんまるハウス2nd1F
県内企業等の名称 株式会社まんまるeねっと
代表者役職 氏名 代表取締役 金指 忠久

株式会社まんまるeねっと はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

まんまるeねっとの理念は「すべてがうまくまるくいく」
web広告ビジネスを得意とする弊社では、すべての人に喜んでいただけるwebサービスの提供を目指
しています。インターネットの本質を捉えたビジネス改革を推進する企業として、社員一丸となりSDGs
(持続可能な開発目標)達成に貢献致します！！

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保全、ペーパーレス化を推進する。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用量:約5,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 20%削減
社会	多様な働き方として、ライフワークバランス が充実した環境を整える。 <(現状値)2023年の数値> ①女性管理職の割合:50%(1人/2人) ②有休取得率:75%	<2030年に向けた指標> ①70% ②90% <取組開始3年後に向けた指標> ①50% ②80%
経済	地域の事業者様の販路拡大や集客を支援する。 新規事業で地域活性化を目指す。業務効率化と セキュリティ向上を目的としたノートPC配布。 <(現状値)2023年の数値> ①取引企業:0件/年 ②ノートPC配布率:6台/スタッフ12名(50%)	<2030年に向けた指標> ①20件 ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①10件 ②80%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 7月 16 日
住 所 埼玉県川口市東川口 1-31-27 まんまるハウス101
県内企業等の名称 株式会社ココリ
代表者役職 氏名 代表取締役 大坪 幸子

株式会社ココリ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「喜ばれ、感謝され、自分も嬉しい。」
「利他の心が満ちる幸福で笑顔あふれる社会に貢献します。」の企業理念のもと、心豊かな人々と誠実に
事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していくことを宣言致します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	取引メーカーと連携し3R(リデュース・リユース・リサイクル)に取り組み、眼鏡の廃棄量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 眼鏡の廃棄量:20,000本	<2030年に向けた指標> 2023年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 10%削減
社会	地域密着の環境保護活動、ボランティア活動に参加する。 <(現状値)2023年の数値> 参加件数:3件/年・延べ6人	<2030年に向けた指標> 10件/年・延べ20人 <取組開始3年後に向けた指標> 5件/年・延べ10人
経済	地域企業の独自商品の販路を拡大支援する。 <(現状値)2023年の数値> 取引企業:3社/年	<2030年に向けた指標> 30社/年 <取組開始3年後に向けた指標> 15社/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月9日
住 所 埼玉県春日部市上蛭田462-7
県内企業等の名称 大恒建設株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 大館 孝弘

大恒建設株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

大恒建設株式会社は、SDGsの取り組みに対し企業理念である「地域社会に密着」を念頭に、環境・社会・経済のSDGsの取り組みを社員全員が理解し目標達成に向けて、努力していききたいと思います。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量の削減を図る。 グリーン購入の比率を向上させる。(事務用品他) <(現状値)2023年の数値> ①CO2排出量:78,827.0kg-CO2/年 ②グリーン購入の比率:50%	<2030年に向けた指標> ①2023年比 10%削減 ②70% <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 3%削減 ②55%
社会	ロードサポート及び県立高校の清掃活動を行う。 <(現状値)2023年の数値> ①ロードサポート活動:4回/年・延べ20人 ②県立高校清掃活動:1回/年・延べ6人	<2030年に向けた指標> ①4回/年・延べ30人 ②1回/年・延べ10人 <取組開始3年後に向けた指標> ①4回/年・延べ25人 ②1回/年・延べ8人
経済	多様な働き方を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①高齢者(65歳以上)の雇用:21%(4人/19人) ②障害者の雇用:5%(1人/19人)	<2030年に向けた指標> ①20% ②8% <取組開始3年後に向けた指標> ①20% ②6%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 13日
住 所 埼玉県さいたま市南区辻3-1-24-302
県内企業等の名称 ツアン・システム有限会社
代表者役職氏名 代表取締役 荒谷 雅一

ツアン・システム有限会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の企業理念である「新規開業・手術室新設から特注品(鋼製小物)1本までお客様のイメージを形にします。」に基づき、産業と技術革新を基礎として、環境配慮の徹底でSDGs達成に向け社員・取引先とともに誠実な行動を目指す。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	商用車を導入し、全て環境配慮型車両とする。 <(現状値)2023年の数値> 環境配慮型商用車:0台/0台	<2030年に向けた指標> 5台 <取組開始3年後に向けた指標> 2台
社会	医療機器販売業として今後も医療に携わって いくため、NPO団体(非営利団体)や公益団体 など、社会貢献活動をメインとしている団体に 寄付を実施する。 <(現状値)2023年の数値> 寄付:75,500円/年	<2030年に向けた指標> 100,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 80,000円/年
経済	社内規則の整備等によりガバナンス体制を確 立し、働きやすい職場環境の構築を推進するこ とで、従業員数を増やしていく。 <(現状値)2023年の数値> 雇用人数:1人/累計	<2030年に向けた指標> 雇用人数:5人/累計 <取組開始3年後に向けた指標> 雇用人数:2人/累計

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5 月 21 日
住 所 埼玉県さいたま市見沼区堀崎町535-6
県内企業等の名称 埼玉エコステージ研究会
代表者役職 氏名 理事長 外岡 豊

埼玉エコステージ研究会 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

『埼玉エコステージ研究会はSDGsの理解促進に向けた教育やセミナーの開催や、「SDGs見える化サービス」の提供により、SDGsの理念や活動が企業や地域社会へ広く普及することに貢献してまいります。』

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	LED電球活用によるエネルギー使用量の削減。 <(現状値)2023年の数値> ①エネルギー使用量:8,903kwh/年 ②LED化率:90%(10室/11室)	<2030年に向けた指標> ①2023年比 25%削減 ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 15%削減 ②100%
社会	SDGsの理解促進に向けた教育やセミナーの開催。 <(現状値)2023年の数値> 教育・セミナーの開催回数:12回/年	<2030年に向けた指標> 20回/年 <取組開始3年後に向けた指標> 15回/年
経済	「SDGs見える化サービス」(組織が自らの事業ドメインで実現するSDGs・組織の環境、CSV、CSR活動で実現するSDGsの普及)の導入率を増やす。 <(現状値)2023年の数値> SDGs教育・セミナーの参加組織に対する導入率:6%	<2030年に向けた指標> 20% <取組開始3年後に向けた指標> 10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 6月 26日
住 所 埼玉県所沢市北原町866-16
県内企業等の名称 株式会社 和孝
代表者役職 氏名 代表取締役社長 上野 勝久

株式会社 和孝

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

我々の当たり前が、お客様にとって業界最高峰のサービス・技術となるよう、社員全員が最後の最後まで知恵と力を出し切ることを習慣とします。その習慣こそが、地域社会の発展に繋がり、SDGsの達成に貢献していくものと考えております。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	太陽光発電・家庭用蓄電池の設置件数をさらに増加させる。 <(現状値)2023年の数値> 太陽光・蓄電池設置件数:87件/年	<2030年に向けた指標> 120件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 100件/年
社会	社員参加型・社会貢献活動の推進として町の美化活動を行う。また、地産野菜を積極的に購入する。 <(現状値)2023年の数値> ①美化活動:実施なし ②野菜購入額:25,000円/月	<2030年に向けた指標> ①2回/年・のべ30人 ②30,000円/月 <取組開始3年後に向けた指標> ①1回/年・のべ15人 ②30,000円/月
経済	多様な人材雇用を推進するため、シニア活躍推進宣言企業として今後も積極的に取り組むとともに、女性の営業職を増加させる。 <(現状値)2023年の数値> ①高齢者(65歳以上)雇用率:25%(6人/24人) ②女性の営業職率:0%(0人/24人)	<2030年に向けた指標> ①35% ②30% <取組開始3年後に向けた指標> ①30% ②10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月21日
住 所 埼玉県川口市並木2-25-3
県内企業等の名称 彩ネット株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 井上 太郎

彩ネット株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、ミッションであるコンピューターネットワークに於けるトータルサポーターとして行動し、情報技術や情報通信技術を通して社会の発展に貢献します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と方向を同じくするものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量の削減。 <(現状値)2023年の数値> ①電気使用量:11,532.58kwh/年 ②高効率電気設備への入れ替え:100%	<2030年に向けた指標> ①2023年比 5%削減 ②入れ替え:達成 <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 3%削減 ②入れ替え:達成
社会	情報セキュリティの公益団体へのボランティア参加と地域振興の為、地域イベントへの寄付。 <(現状値)2023年の数値> 寄付先団体・ボランティア活動:8件/年	<2030年に向けた指標> ボランティア活動:15件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ボランティア活動:11件/年
経済	事務の電子化など、事務の効率化。 <(現状値)2023年の数値> 作業時間7,200分中760分の作業時間削減	<2030年に向けた指標> 1,500分の作業時間削減。 <取組開始3年後に向けた指標> 1,000分の作業時間削減。

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5 月 21 日
住 所 埼玉県深谷市稲荷町2-10-6
県内企業等の名称 古郡ホーム 株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 古郡 栄一

古郡ホーム 株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

古郡ホーム株式会社は親会社であります「古郡建設株式会社」と共に、自社の存在意識、仕事への誇り、社会に貢献している意識などを盛り込み、新しい経営の価値観を明確な形とした「クレド」にある経営理念にて、「地域社会に貢献し必要とされる会社であること」を掲げております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、スタッフひとりひとりが自分ごとと考え、誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出を抑制するため、社内電気使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 電気使用量:136,551KWh/年	<2030年に向けた指標> 100,000KWh/年 <取組開始3年後に向けた指標> 120,000KWh/年
社会	社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 彩の国ロードサポート:5回/年・延べ50人	<2030年に向けた指標> 彩の国ロードサポート:5回/年・延べ100名 <取組開始3年後に向けた指標> 彩の国ロードサポート:5回/年・延べ80名
経済	国産材利用を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 国産材使用量:約897.19:m ³ /年	<2030年に向けた指標> 1200m ³ /年 <取組開始3年後に向けた指標> 1,000m ³ /年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5 月 14 日
住 所 埼玉県入間市宮寺632-2
県内企業等の名称 株式会社 宝製作所
代表者役職 氏名 代表取締役 本橋 里志

株式会社 宝製作所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念である「感謝・一体感・成長」に基づき、全従業員一人一人が取り組みを行いSDGsの達成に貢献していく。様々な目線から物事を見ていき弊社だけではなく協力メーカーへ活動を広げていきSDGsの達成に貢献する。地域社会及び環境問題に貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	PDFを活用し、コピー用紙使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用量:20,000枚/年 (2020年実績:30,000枚)	<2030年に向けた指標> 2020年比 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年比 20%削減(達成済)
社会	宝製作所協会の(32社)へSDGsの取り組み活動の報告をし、活動する企業を増やす。また、従業員の有給休暇取得率向上を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①SDGs活動企業:16社 ②有給休暇取得率:73%	<2030年に向けた指標> ①20社 ②平均80% <取組開始3年後に向けた指標> ①16社 ②平均75%
経済	女性リーダー(部門長)の推進 <(現状値)2023年の数値> 女性リーダー割合:50%(2人/4人) ※部門長...部門内の業務の取りまとめ役	<2030年に向けた指標> 女性リーダー割合:50% <取組開始3年後に向けた指標> 女性リーダー割合:50%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月21日

住 所 埼玉県川越市脇田本町13-5 川越第一生命ビル7F

県内企業等の名称 第一生命保険株式会社川越支社

代表者役職 氏名 支社長 上原 孝之

第一生命保険株式会社川越支社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「お客さま第一」主義のもと、当支社のビジョン「SDGs川越支社！感動・共感・安心のお届け！」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	会議資料の印刷削減や、新契約や保全手続きのデジタル化の推進に伴うペーパーレス化の推進。 <(現状値)2023年の数値> OA用紙発注箱数:1,100箱/年 (参考 2019年:1,747箱/年)	<2030年に向けた指標> 2023年度比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年度比 20%削減
社会	社会貢献活動の推進を目指し、自治体および地元警察・地域企業との協働。献血活動を通じた社会貢献・健康支援。 <(現状値)2023年の数値> 地域企業とのコラボレーション: 合計20団体/年(年間12団体との協働・2自治体と協定締結・6つの自治体に協力事業者として登録・届出を実施)	<2030年に向けた指標> 自治体、地元警察・地域企業とのコラボレーション:50団体/年 <取組開始3年後に向けた指標> 自治体、地元警察・地域企業とのコラボレーション:24団体/年
経済	女性活躍の推進を目指した正社員雇用の拡充および指導者層への登用拡大。 <(現状値)2023年の数値> ①女性生涯設計デザイナー(営業職員)数:314名 ②機関長・育成担当者の女性比率:77%(17名/22名)	<2030年に向けた指標> ①420名 ②85% <取組開始3年後に向けた指標> ①350名 ②80%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年6月12日
住 所 埼玉県草加市高砂2-18-9
県内企業等の名称 有限会社プリド
代表者役職 氏名 代表取締役 五十嵐 洋子

有限会社プリド はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「Positive Life Design 知識と実践で人生をもっと前向きに」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化、再生紙利用で紙の廃棄を抑え、環境や資源に配慮。 <(現状値)2023年の数値> ①保存資料のペーパーレス化:30% ②提出資料のペーパーレス化:30% ③再生紙利用率:100%	<2030年に向けた指標> ①100% ②80% ③100% <取組開始3年後に向けた指標> ①50% ②50% ③100%
社会	社員参加型・社会貢献活動の推進。 <(現状値)2023年の数値> ①地域の子供を対象にしたお金の勉強会の開催:1回/年 ②草加市社協への寄付:0円/年	<2030年に向けた指標> ①10回/年 ②100,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①3回/年 ②30,000円/年
経済	多様な人材が働ける職場づくりの推進。 <(現状値)2023年の数値> ①女性の雇用数:1名/1名 ②高齢者(60歳以上)の雇用数:0名/1名	<2030年に向けた指標> ①10名 ②5名 <取組開始3年後に向けた指標> ①3名 ②1名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 17日
住 所 埼玉県富士見市水谷1-1-27
県内企業等の名称 齊藤商事株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 尾島 敏也

齊藤商事株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

持続可能な開発目標『SDGs』のつくる責任・つかう責任に関連し、ユニフォームの販売を通して「お客様に感動を与え、お客様の心を豊かにする」をもちに、地域社会、地域住民の方々から信頼される企業を目指して参ります。豊かな自然を次の世代に残すため、社員一丸となり環境保全活動を積極的に推進し、持続可能な環境、経済、社会づくりに貢献することを宣言します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	カーボンオフセットユニフォームの販売を通しCo2を削減する <(現状値)2023年の数値> Co2排出量:85tCo2削減	<2030年に向けた指標> 128tCo2削減 <取組開始3年後に向けた指標> 108tCo2削減
社会	社員参加型地域の美化活動及び、廃棄ロス削減を目的とする還元セールを実施する <(現状値)2023年の数値> 美化活動:12回/年・のべ180人	<2030年に向けた指標> 20回/年・のべ300人 <取組開始3年後に向けた指標> 15回/年・のべ225人
経済	環境商品(ジェンダー対応、ECO、省エネなど機能素材商品の販売数拡大を目指す。 <(現状値)2023年の数値> 環境商品:30%(104,642枚/457,995枚)	<2030年に向けた指標> 販売枚数に対し36% <取組開始3年後に向けた指標> 販売枚数に対し32%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 1日
住 所 埼玉県吉川市川藤1808
県内企業等の名称 北日本物産(株)吉川営業所
代表者役職 氏名 関東支店長 神永 一志

北日本物産(株)吉川営業所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「地域社会と地球環境に貢献するとともに、関係するすべての人々の幸福を追求する」この考え方は接続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが目標を持って事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用枚数を削減する。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用枚数:26,500枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 30%削減
社会	安全で安心な暮らしを実現するために安心して使用して頂ける供給体制と保安の完全実施を図る。 <(現状値)2023年の数値> 地域防災訓練の実施:1回/年	<2030年に向けた指標> 地域防災訓練:2回/年 <取組開始3年後に向けた指標> 地域防災訓練:1回/年
経済	CO2排出量の削減に寄与する環境配慮型商品を中心とした提案活動を行う。 <(現状値)2023年の数値> ①ガスヒートポンプエアコン(GHP):1台(累計) ②ハイブリッド給湯器:5台(累計)	<2030年に向けた指標> ①GHP:70馬力 7台(累計) ②ハイブリッド給湯器:35台(累計) <取組開始3年後に向けた指標> ①GHP:30馬力 3台(累計) ②ハイブリッド給湯器:15台(累計)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 4月 24日
住 所 埼玉県川口市青木1-20-16
県内企業等の名称 有限会社 フタバ
代表者役職 氏名 代表取締役 網谷 徹己

有限会社 フタバ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は創業時の「製品から信頼をうみだす」を土台に、今後は「人を繋いで幸せを奏であう」会社として地球や人に優しい選択を提供し、「埼玉版SDGs」に貢献します。
17項目でできることを常に念頭に置き精進しつつ、特に「すべての人に健康と福祉を」「住み続けられるまちづくりを」「陸の豊かさを守ろう」の3項目について力を入れ、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エコ商品を使用する。 <(現状値)2023年の数値> エコ商品(消耗品)の使用率:5%(1/20品目)	<2030年に向けた指標> 20% <取組開始3年後に向けた指標> 10%
社会	地域のごみ拾い活動を実施する。育児中の家族や障がいの方の健康サポートヨガを実施する。ワクチン寄付と障がい者の方々への支援活動としてエコキャップ回収する。※ワクチン1個当たり約800個 <(現状値)2023年の数値> ①ごみ拾い活動:0回 ②ヨガ:未実施 ③ワクチン寄付:5個相当	<2030年に向けた指標> ①4回/年・のべ2名 ②4回/月 ③10個/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①1回/年・のべ1名 ②1回/月 ③5個/年
経済	育児中の女性を管理職へ登用する。また、オーガニック商品を展開する。 <(現状値)2023年の数値> ①女性管理職人数:1人/2人 ②オーガニック商品:1種類(バーム)	<2030年に向けた指標> ①2名 ②累計 15種類 <取組開始3年後に向けた指標> ①1名 ②累計 5種類

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 21日
住 所 埼玉県川口市川口4-3-40
県内企業等の名称 株式会社レボル
代表者役職 氏名 代表取締役 平井 伸幸

株式会社レボル

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である『美容業を通じて経済社会に貢献する』に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業に活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 電気使用量:227,551KWh/年	<2030年に向けた指標> 2023年対比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年対比 10%削減
社会	障害者支援として、障害者の方々のアート活動の支援・寄付をする。また、町の清掃活動をする。 <(現状値)2023年の数値> ①障害者支援寄付:24万円/年 ②街の清掃活動:6回/年・のべ60人	<2030年に向けた指標> ①100万円/年 ②24回/年・のべ360人 <取組開始3年後に向けた指標> ①50万円/年 ②12回/年・のべ150人
経済	多様な働き方を推進する。また、美容業を通じてお取引先サロン様との輪を広げる。 <(現状値)2023年の数値> ①従業員平均年次休暇所得日数:7日/年 ②お取引先サロン様:500店舗(累計)	<2030年に向けた指標> ①11日/年 ②900店舗(累計) <取組開始3年後に向けた指標> ①9日/年 ②600店舗(累計)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5 月 21日
住 所 埼玉県川口市安行領根岸946-6
県内企業等の名称 Clover5Service
代表者役職 氏名 代表 浅倉 恵美

Clover5Service はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「3Rのエコ活動と女性活躍の場の推進」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	3Rのエコ活動にて廃棄物排出量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 廃棄物排出量:0.96t/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 15%削減
社会	自然環境整備の一環として、川や公園での清掃活動を実施する。 <(現状値)2023年の数値> ①自然環境美化活動:3回/年・延べ9人 ②廃棄物回収量:0.06t/年	<2030年に向けた指標> ①7回/年・延べ21人 ②0.14t/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①4回/年・延べ12人 ②0.08t/年
経済	女性が活躍できる職場作りを推進する。 <(現状値)2023年の数値> 女性従業員の雇用人数:1名/3名	<2030年に向けた指標> 15名 <取組開始3年後に向けた指標> 5名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 4月 30日
住 所 埼玉県川口市領家3-10-2
県内企業等の名称 株式会社こまむぐ
代表者役職 氏名 代表取締役 小松 和人

株式会社こまむぐ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

経営理念「子どものよりよい笑顔のために」をもとに経営をしています。弊社では10年ビジョンを掲げ、「外部環境」「マーケティング」「マネジメント」「財務」の4つから経営計画を策定。それぞれの10年後の達成目標とSDGsを紐づけています。また每期行う経営指針発表会では計画の実践状況の把握と定点観測を行います。
理念の通り、2030時点までに自社の事業を通じて、子ども達を取り巻く環境をどのように改善することができるか。全社一丸となり考え、取り組んでまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	製品に使用する木材を、FSC認証材、国産材などに切り換え、森林の保護に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> ①FSC認証材の使用:50%(250本/500本) ②国産材の使用:5%未満(20本/500本)	<2030年に向けた指標> ①60% ②40% <取組開始3年後に向けた指標> ①55% ②20%
社会	多様な雇用、柔軟な働き方を推進し、公私ともに幸福度の高い人材を育む。 <(現状値)2023年の数値> ①障がい者雇用人数:0名/7名 ②有給休暇平均取得日数:9日/年	<2030年に向けた指標> ①3名 ②15日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①1名 ②12日/年
経済	他ブランド・市内企業・おもちゃ作家ともコラボ、開発を行い、技術や伝統の普及を行う。 <(現状値)2023年の数値> ①コラボ製品:なし(自社開発自社製品のみ) ②川口市内木材利用商品:なし	<2030年に向けた指標> ①5製品(累計) ②5商品(累計) <取組開始3年後に向けた指標> ①1製品(累計) ②1商品(累計)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月7日
住 所 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町四丁目13番地2
県内企業等の名称 株式会社コーセツコンサルタント関東支店
代表者役職 氏名 支店長 熊谷 崇志

株式会社コーセツコンサルタント関東支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

当社は建設コンサルタントとして、社会資本全般のインフラ整備に貢献してきている。また当社の経営理念「優れた技術力と豊富な経験を活用し、高品質なサービスの提供により社会公共の発展に寄与し、顧客と社員の期待に応える企業を目指す。」に取り組み、地域社会の発展に努めている。当社の事業内容、経営理念に誠実に取り組んでいくことにより、開発目標(SDGs)の達成へ貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用枚数削減に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> 使用枚数:181,100枚/年	<2030年に向けた指標> 7%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 3%削減
社会	社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ウォーターエイドへの寄附:36,000円/年	<2030年に向けた指標> 60,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 48,000円/年
経済	多様な人材が活躍できる職場づくりに努める。また、水の効率的な利用、管理と水質の向上を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①女性の雇用割合:27%(5人/18人) ②上水道の業務取組数:15件/年 ③下水道の業務取組数:31件/年	<2030年に向けた指標> ①35% ②20件/年 ③35件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①30% ②17件/年 ③33件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 21日

住 所 埼玉県さいたま市大宮区宮町4-138 金周ビル4階

県内企業等の名称 二幸産業株式会社関東支社

代表者役職 氏名 支社長 緒方 学

二幸産業株式会社関東支社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「お客様第一主義・社員の生活向上と成長」に基づき行動し、地域社会の発展及び社員一人一人の成長に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用枚数の削減。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用枚数:73,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 13%削減 63,600枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 6%削減 68,500枚/年
社会	障害者雇用を促進する。 <(現状値)2023年の数値> 障害者雇用者数:5名/237名	<2030年に向けた指標> 10名 <取組開始3年後に向けた指標> 7名
経済	女性の正規雇用の拡大。 <(現状値)2023年の数値> 女性の正規雇用者数:2名/4名	<2030年に向けた指標> 6名 <取組開始3年後に向けた指標> 3名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5 月 15 日
住 所 埼玉県川越市広栄町24-3
県内企業等の名称 株式会社日本エコジニア
代表者役職氏名 代表取締役 渋谷巧

株式会社日本エコジニア はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の企業理念である「先進国企業としてのプライドを持ち、世界の仲間と助け合おう」に基づき行動し、外国人就労者の方々と交流し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮型車両に切り替え、ガソリン使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> ①ガソリン使用量:150ℓ/月(一人当たり) ②ハイブリッド車:17台/19台	<2030年に向けた指標> ①2023年比 10%削減 ②電気自動車の導入率70% <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 5%削減 ②全車ハイブリッド車へ移行
社会	社員参加型の社会貢献活動を実施する。 <(現状値)2023年の数値> ①こども未来フェスタ:社員参加60% ②外国人就労者資格取得支援:社員参加60%	<2030年に向けた指標> ①社員参加100% ②社員参加100% <取組開始3年後に向けた指標> ①社員参加65% ②社員参加65%
経済	多様な人材が活躍できる職場作りとして、子育て世代の女性の雇用を広げる。 <(現状値)2023年の数値> 子育て世代の女性割合:50%(8人/16人)	<2030年に向けた指標> 60% <取組開始3年後に向けた指標> 55%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 7月 2日
住 所 埼玉県日高市高萩東3-11-1
県内企業等の名称 株式会社 住田工務店
代表者役職氏名 代表取締役 坂口 政名

株式会社 住田工務店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である『一步先の「ありがとう」につながる施工を』に基づき行動し、建設を通して地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	建築使用木材を木質バイオマス発電燃料としてリサイクルする。 <(現状値)2023年の数値> 建設使用木材バイオマス発電燃料利用率:100% ※宣言当初の目標を達成済の為、引続き取組を継続していく。	<2030年に向けた指標> 100% <取組開始3年後に向けた指標> 100%
社会	地域清掃活動を行い、地域の美化、地域の安全を高めていく。 <(現状値)2023年の数値> 地域清掃活動:2回/年・延べ20人	<2030年に向けた指標> 4回/年・延べ40人 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年・延べ20人
経済	外国人技能実習生の雇用を拡大するため、労働環境、労働条件についても、日本人同等の待遇を維持し、かつ技能が卓越した労働者に関して随時昇給を行う。 <(現状値)2023年の数値> 外国人特定技能生:11名在籍	<2030年に向けた指標> 外国人特定技能生、雇用25名 <取組開始3年後に向けた指標> 外国人特定技能生、雇用10名維持

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 2日
住 所 埼玉県狭山市上広瀬1236-1
県内企業等の名称 株式会社鴨下商店
代表者役職 氏名 代表取締役 鴨下 治郎

株式会社鴨下商店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は基本理念である「使用済み自動車の適正・適法な廃車処理においてリユース・リデュース・リサイクル事業活動の柱として地球環境の保全」を重要課題として取り組み地域社会の発展に貢献する。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	3Rの促進、リサイクル部品活用の向上によりCO2を削減する。 <(現状値)2023年の数値> CO2排出量:313t/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 5%削減
社会	女性雇用率を上げる。 <(現状値)2023年の数値> 女性雇用率:15%(5人/34人)	<2030年に向けた指標> 30% <取組開始3年後に向けた指標> 20%
経済	持続可能な経営の実現のため、商品、サービスの安全性、品質保証の維持、クレーム率の低減を図る。 <(現状値)2023年の数値> クレーム率:0.27%(30件/10,980件)	<2030年に向けた指標> 0.10% <取組開始3年後に向けた指標> 0.20%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5 月 13 日
住 所 埼玉県三郷市早稲田2-14-4
県内企業等の名称 宗教法人 高応寺
代表者役職 氏名 住職 酒井 菜法

宗教法人 高応寺 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

創建400年の伝統仏教寺院(地域資源)として日本文化の継承、日本庭園の自然保護(ホタル・森青蛙・野鳥・樹木)、女性住職と地域の専門家(人的リソース)が連携したサードプレイス活動(がんカフェ・子ども食堂・マルシェ・ヨガ・書道・写経・毎朝坐禅・宇宙講演会・中学生職業体験・企業ストレスケア・マインドフルネス瞑想・悩み相談・不登校ケア・被災者支援・貧困支援・災害時井戸水支援・メディア・出版・動画配信・梵鐘)を持続可能で穏やかな社会を作る為に引き続き行う。国連がSDGsを提言したから急遽行うのではなく、「だれでも心穏やかになれるお寺」を地域の為に開き誰一人取り残さない救済を仏教の慈悲の精神で継続する。地域資源である高応寺が地域の人的リソースと共に仏教的ケアを公共的に行う為、他にはないSDGsの取り組みが出来る。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	樹齢400年の松や天然記念種の森青蛙、ホタルなどが引き続き生息できるように境内の小川と池、樹木などを極力無農薬で管理する。その為、今までは高応寺で維持していた自然保護を支援者を集う事で持続可能となり、自然への理解、共生も次世代へ教育になる。 <(現状値)2023年の数値> 自然保護支援者:累計0人	<2030年に向けた指標> 累計20人 <取組開始3年後に向けた指標> 累計9人
社会	コロナ禍により不安や不満が社会全体を一層脅かし、子どもの不登校や大人の鬱が増えている。ストレス軽減し心身共に健康である為にはサードプレイスが必要。サードプレイスとして高応寺が老若男女問わず誰でも心穏やかになれる企画を女性住職と地域の専門家が連携して行う事で公共性のある寺院としてケアし拠り所となる。 <(現状値)2023年の数値> サードプレイスとしての利用者:150人/月	<2030年に向けた指標> 220人/月 <取組開始3年後に向けた指標> 190人/月
経済	コロナ禍により全ての業種が不景気となり、若年層の貧困や自死が増えている。その為継承やお金を気にする事無く従来の墓地よりも気軽に入れる永代供養墓や樹木葬など誰一人取り残すことなく供養でき、遺された人の心のケアも出来るような低価格墓地を用意することで救済できる。 <(現状値)2023年の数値> 低価格墓地:200件(累計)	<2030年に向けた指標> 350件(累計) <取組開始3年後に向けた指標> 250件(累計)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 7月 9日

住 所 埼玉県ふじみ野市亀久保1646-7

県内企業等の名称 株式会社サンユウ

代表者役職 氏名 代表取締役社長 森 和佐

株式会社サンユウ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「企業は永遠に残り続けることを目指すべきである。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量の削減及びペーパーレス推進によるコピー用紙使用枚数の削減に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用枚数:20,700枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 10%削減
社会	ワークライフバランスの取り組みとして、従業員の年次有給休暇取得を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 有給休暇平均取得率:76.8%	<2030年に向けた指標> 100% <取組開始3年後に向けた指標> 80%
経済	ESD(持続可能な開発のための教育)を推進し、持続可能な社会を実現する担い手を育成する。環境、防災、エネルギー、コンプライアンス教育を実施する。 <(現状値)2023年の数値> 受講率:77%(10人/13人)	<2030年に向けた指標> 100%受講 <取組開始3年後に向けた指標> 80%受講

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 15日

住 所 埼玉県行田市菴里山町1-1

県内企業等の名称 岩崎電気株式会社 埼玉製作所

代表者役職 氏名 取締役 上席執行役員 埼玉製作所長 上原 純夫

岩崎電気株式会社 埼玉製作所

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

岩崎電気グループは「光テクノロジーを通して豊かな社会と環境を創造する」を企業理念に、常に高いビジョンを設定し、先見性と想像力によって着実に目標を達成することに努力してまいりました。照明事業と光・環境事業において、これまで培ってきた光技術と新たな技術の結合により、独自性のある商品開発と周辺事業を含めたソリューションビジネスの展開を図り、より一層付加価値を高めた商品・サービスの提供を推進し、社会とともに持続的に成長しながらSDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー消費効率の高いLED照明機器の開発・提案を継続的に推進し、照明事業におけるLED照明販売構成比の向上を図り、省エネルギー化に貢献する。 <(現状値)2023年の数値> 照明事業のLED構成比:83%	<2030年に向けた指標> 100% <取組開始3年後に向けた指標> 90%
社会	JR行田駅、埼玉製作所周辺の清掃活動を地域社会貢献活動として定期的を実施する。 <(現状値)2023年の数値> 定期清掃回数:1回/年・延べ28人	<2030年に向けた指標> 6回/年・延べ150人 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年・延べ75人
経済	女性の採用者数(新卒・キャリア共)を定め、女性の活躍を支援する。 <(現状値)2023年の数値> 女性の採用者数:4名/20名 (当初の目標達成済の為、引続き同水準を目指して取り組んでいく)	<2030年に向けた指標> 4名(達成済) <取組開始3年後に向けた指標> 3名(達成済)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 7 月 10 日
住 所 埼玉県川越市旭町2-21-26
県内企業等の名称 株式会社ふくしま
代表者役職氏名 代表取締役社長 福島 毅春

株式会社ふくしま

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

- 省エネルギー、省資源による環境負荷の低減で、地球環境を保全していきます。
- 安心・安全で、働きがいのある職場環境づくりを実現していきます。
- 安心・安全な食材とサービスを提供し、フードロス削減に取り組みます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	使用していない部屋やフロアの消電、夏季時期(5~9月)のクールビズ、冷蔵・冷凍倉庫の温度監視強化などにより、全社で使用している電気使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 電気使用量:898,286KWH /年	<2030年に向けた指標> 2023年比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 5%削減
社会	消灯時間の徹底(本社20時・物流21時)、土曜出勤日の定時退社、残業時間の日毎のピッチ管理(商品管理課・配送課)等により、実労働時間を削減する(正社員)。 <(現状値)2023年の数値> 実労働時間(一人当たり):183時間/月	<2030年に向けた指標> 5時間/月 削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2時間/月 削減
経済	価格表商品(在庫品)の売上構成比65%を目指し、滞留商品の管理徹底と早期販売、入出荷データ管理強化などにより、食品廃棄量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 廃棄商品額:3,526千円/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 10%削減

【記載留意点】

- 本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- (様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- 指標は原則として数値目標を記載してください。
- SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 11日
住 所 埼玉県川越市むさし野4-2 BLオフィスe
県内企業等の名称 e-cube care株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 榎本 広行

e-cube care株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「共に考え工夫し 共に喜び分かち合う」という当社の経営理念に基づき、持続可能な開発目標(SDGs)について全社員が工夫し取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社用車(ガソリン車)を、環境配慮型車両へ 換えていく。 <(現状値)2023年の数値> 環境配慮型車両の割合:38%(10台/26 台)	<2030年に向けた指標> 50% <取組開始3年後に向けた指標> 40%
社会	埼玉県介護職員雇用推進事業に協力し、 介護職チャレンジ受入企業として研修生の 受け入れや、各種学校からの実習生の受け 入れを促進していく。 <(現状値)2023年の数値> 研修生受け入れ数:8名/年	<2030年に向けた指標> 15名/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10名/年
経済	より質の高い介護サービスの提供と、有資 格者による加算取得を目指すため、無資格 職員の資格取得を推進していく。 <(現状値)2023年の数値> 無資格者:7%(5人/70人)	<2030年に向けた指標> 2% <取組開始3年後に向けた指標> 5%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月20日
住 所 埼玉県さいたま市浦和区岸町7-1-4
県内企業等の名称 荏原実業株式会社 関東支社
代表者役職 氏名 支社長 柳本 将道

荏原実業株式会社 関東支社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社の経営理念「豊かな人間環境の創造を目指して社会に貢献する」は、SDGsの理念と同じ方向性であり、社員個々の意識が向上する事で、社会貢献への視点を持ち仕事に取り組むことまた生活への変化をもたらすことを目的とします。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献致します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事業活動に伴う社有車の環境配慮型車両比率の向上を図る。 <(現状値)2023年の数値> 環境配慮型車両比率:84%(16台/19台)	<2030年に向けた指標> 100% <取組開始3年後に向けた指標> 95%
社会	地域の清掃活動や社会貢献を行う。 <(現状値)2023年の数値> ①会社周辺の清掃活動:12回/年・延べ120人 ②外部ボランティア活動:3回/年・延べ30人	<2030年に向けた指標> ①48回/年・延べ480人 ②5回/年・延べ50人 <取組開始3年後に向けた指標> ①24回/年・延べ240人 ②4回/年・延べ40人
経済	働き方改革を行い、生産性を向上させる。 <(現状値)2023年の数値> リモートPC普及率:88%(22台/25台)	<2030年に向けた指標> リモートPC普及率:100% <取組開始3年後に向けた指標> リモートPC普及率:95%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 1日

住 所 埼玉県さいたま市西区西大宮3-19-12独歩ビル1階

県内企業等の名称 社会福祉法人独歩

代表者役職 氏名 理事長 串田 哲也

社会福祉法人独歩

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当法人の経営理念である「三方良し」に基づき、売り手(当法人)、買い手(障害当事者)、世間(地域)の三方において必要とされる企業行動をおこない、地域社会の発展に貢献したい。この考えはSDGsの持続可能な開発目標と同じ方向を目指すものであり、より地域に根差した社会福祉事業の推進をおこなっていく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	限りある地球資源を原材料とするコピー用紙使用量削減。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用量:10,000枚/年	<2030年に向けた指標> 5,000枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 9,000枚/年
社会	地域コミュニティ型子育て児童センター「ドッポクラブ」の地域への働きかけによる参加者数の増加。 <(現状値)2023年の数値> ①参加者数:150人/月 ②「ドッポクラブ」LINE公式アカウント登録者数:累計450人	<2030年に向けた指標> ①参加者数:1000人/月 ②登録者数:累計650人 <取組開始3年後に向けた指標> ①参加者数:700人/月 ②登録者数:累計550人
経済	ワーク・ライフ・バランスの徹底と充実。 <(現状値)2023年の数値> ①平均所定外労働時間:8時間/月 ②有給消化率:30%(年5日以上)	<2030年に向けた指標> ①所定外労働時間:3時間/月 ②有給消化率:80% <取組開始3年後に向けた指標> ①所定外労働時間:5時間/月 ②有給消化率:45%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 17日
住 所 埼玉県行田市埼玉4861-1
県内企業等の名称 山本食品工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 山本 正憲

山本食品工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「1,我が社は 従業員にとって 一生懸けても悔いのない 良い会社にならなければならない」、「2,我が社は 消費者ニーズに応え 良い商品を造らなければならない」、「3,我が社は 恒久の存続をもって 食生活に貢献しなければならない」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取組むことにより、SDGsの達成に貢献してゆく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減及び生ゴミの削減。 <(現状値)2023年の数値> ①エネルギー使用量:2,194,000kWh/年 ②生ゴミ廃棄量:74t/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 ①20%削減 ②20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 ①5%削減 ②5%削減
社会	社会貢献として、埼玉県・行田市・地域の小学校・中学校また、日本赤十字社、京都大学ips細胞基金の寄附。 <(現状値)2023年の数値> ①備品を寄附した学校:2校 ②地域の公共機関及びips細胞基金等への寄附金:500万円/年	<2030年に向けた指標> ①2校 ②500万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2校 ②400万円/年
経済	多様な働き方を推進のため、高齢者及び障害者の雇用する。 <(現状値)2023年の数値> ①高齢者(60歳以上)の雇用比率:17%(30人/180人) ②障害者の雇用比率:1.67%(3人/180人)	<2030年に向けた指標> ①20% ②2.7% <取組開始3年後に向けた指標> ①20% ②2.7%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月20日
住 所 埼玉県川越市中原町2-7-8 Y&Leeビル2F
県内企業等の名称 イメディカ株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 谷島 賢

イメディカ株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

イメディカは、社会貢献を会社理念とし、自家用自動車管理請負業・介護事業・新規事業の観点から「持続可能な開発目標」に継続的に取り組んで参ります。イメディカが掲げる「地域を結ぶ・人を結ぶ・心を結ぶ」との基本精神は、SDGsのゴールに通じるものであり、当社事業の推進をSDGsの目線と合わせ、より具体的な目標に向い、その過程に於いて全社一丸となって推進し地域社会の発展貢献に尽くして参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	派遣部門において、顧客へのEV車両等環境にやさしい車両への切替推進、及び介護部門使用エネルギーの再生可能エネルギー切替推進を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①環境配慮型車両:0%(0台/126台) ②再生電力エネルギー率:47%相当	<2030年に向けた指標> ①50% ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①3% ②60%
社会	全社での外国人社員比率を高めてゆく。また、介護部門での地域交流件数を増やしてゆく。 <(現状値)2023年の数値> ①外国人従業員数:4名/189名 ②地域交流件数:2件/年	<2030年に向けた指標> ①10名 ②5件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①4名 ②3件/年
経済	女性スタッフが働きやすい環境を整備し、雇用を継続・促進する。また、高齢者の職種転換による雇用延長を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①女性スタッフ:43名/189名(全体の22.75%) ②高齢者(65歳以上)雇用延長:108名(全体の57%)	<2030年に向けた指標> ①53名 ②120名 <取組開始3年後に向けた指標> ①47名 ②115名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 21日
住 所 埼玉県さいたま市大宮区土手町
MNビル9F
県内企業等の名称 コマニー株式会社 さいたま営業所
代表者役職 氏名 所長 吉永浩一

コマニー株式会社 さいたま営業所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

コマニーは「すべての人が光り輝く人生を送るために、より良く働き、より良く学び、より良く生きるための持続可能な環境づくり、人づくりに貢献する」を使命とし、あらゆる空間で機能性やデザイン性を追求した商品を提供している、パーティションのリーディングカンパニーです。SDGsを経営に実装し、社会課題を解決することを通じて企業価値を最大化することで、私たちの目指す「関わるすべての人の幸福に貢献する経営」を実現していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	自家消費型太陽光発電システムの導入やグリーン電力の購入等にてCO2削減に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> CO2排出量:4,552t/年 (参考 2018年 7,038t)	<2030年に向けた指標> 2018年比 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2018年比 30%削減
社会	D&I推進分科会の発足、女性のエンパワーメントを図り、女性が活躍する社内体制の構築を行う。 <(現状値)2023年の数値> ①女性従業員比率:20.6%(255人/1,235人) ②女性管理職比率:7.9%(18人/229人)	<2030年に向けた指標> ①30% ②20% <取組開始3年後に向けた指標> ①23% ②12%
経済	埼玉県内の事業者(官民両方)に対し震度7の加振試験を合格した高耐震間仕切りで、埼玉県内に安心・安全な空間をご提供する。 <(現状値)2023年の数値> シンクロン納入物件数:30件/年	<2030年に向けた指標> 納入実績:80件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 納入実績:50件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 6月 6日
住 所 埼玉県鴻巣市屈業5158
県内企業等の名称 社会福祉法人 グラン・ヘリオス会
代表者役職氏名 理事長 森田 亞壽女

社会福祉法人 グラン・ヘリオス会
はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当法人は経営理念である「個人個人のライフスタイルと意思の尊重を基本として日々その人らしく暮らすことが出来る施設と地域社会のオンリーワンをめざします」に基づき、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、職員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGSの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量削減の為、照明のLED化を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①エネルギー使用量:772,992kwh/年 ②照明LED割合:約25%	<2030年に向けた指標> ①2023年比 10%削減 ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 5%削減 ②50%
社会	介護・福祉・教職課程を専攻する実習生の積極的受け入れを行う。 <(現状値)2023年の数値> 実習生:2名/年	<2030年に向けた指標> 6名/年 <取組開始3年後に向けた指標> 4名/年
経済	多様な働き方を推進する(高齢者の継続雇用) <(現状値)2023年の数値> 高齢者(60歳以上)の雇用比率:27% (27人/100人)	<2030年に向けた指標> 30% <取組開始3年後に向けた指標> 28%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年6月3日
住 所 埼玉県さいたま市北区宮原町3-372
県内企業等の名称 アート食品株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 田島 郁也

アート食品株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

近年需要が高まる野菜加工品のカット野菜生産処理技術において、弊社では長年基礎研究、量産化技術開発を進めて来ました。この技術は、従来型製法に比べ製造時の使用水、排水量の大幅な削減、時間あたりの労働生産性向上、原料、製品の廃棄ロスの削減に繋がります。今後、この技術を広く情報公開を進め、同業種企業間との技術提携を推進していきます。社内では、事業推進担当の増員。提携企業先では、製造技術者の育成カリキュラムの作成と実践。働き方、労働環境、労働時間の改善、フードロスの削減等広く提唱し、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	リモートワークによる営業、情報交換等を進め、出張頻度を軽減する。また、社内のペーパーレス化を実施、報告書類等の印刷物を削減する。 <(現状値)2023年の数値> ①レンタカー使用他県出張回数:180回/年 ②法令保管書類除く用紙使用:13,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①90回/年 ②5000枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①120回/年 ②10000枚/年
社会	国内、海外問わず技術者の養成者増を実施する為、技術の情報公開(特許化)と量産化に向けたモデル機の取得による技術者の養成を進める。 <(現状値)2023年の数値> ①国内技術者養成:3名/年 ②東南アジア等海外技術者:0名/年	<2030年に向けた指標> ①8~10名/年 ②2名/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①7名/年 ②2名/年
経済	弊社、野菜加工の生産処理技術を提携先企業に展開し、水の使用量削減、労働生産性の向上、廃棄ロスの削減につなげる。 <(現状値)2023年の数値> 提携先企業:1社1事業所/年	<2030年に向けた指標> 50社60事業所(2023年からの累計) <取組開始3年後に向けた指標> 3社4事業所(2023年からの累計)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年7月2日
住 所 埼玉県川越市中原町2-8-2
県内企業等の名称 イーグルトラベル株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 谷島 賢

イーグルトラベル株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

イーグルトラベルは、社会貢献を会社理念とし、地域密着の旅行業の観点から「持続可能な開発目標」に継続的に取り組んで参ります。
イーグルトラベルが掲げる「地域を結ぶ・人を結ぶ・心を結ぶ」との基本精神は、SDGsのゴールに通じるものであり、当社事業の推進をSDGsの目線と合わせ、より具体的な目標に向い、その過程に於いて全社一丸となって推進し地域社会の発展貢献に尽くして参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境対策に取り組んでいるバス会社及び宿泊等の施設との契約を増やす。また、社内のペーパーレス化を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①契約率:5% ②コピー用紙使用量:3万枚/年	<2030年に向けた指標> ①100% ②75%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①25% ②50%削減
社会	地域街づくりイベントへの協力及び地域外郭団体への参画をする。 <(現状値)2023年の数値> ①協力件数:3件/年 ②参画数:1件/年	<2030年に向けた指標> ①10件/年 ②6件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①6件/年 ②3件/年
経済	地域の魅力再発見ツアー及び高齢者向けツアーを実施する。 <(現状値)2023年の数値> ①地域の魅力再発見ツアー実施数:3件/年 ②高齢者向けツアー実施数:1件/年	<2030年に向けた指標> ①6件/年 ②3件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①3件/年 ②3件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月17日
住 所 埼玉県狭山市新狭山1-13
県内企業等の名称 株式会社ユース
代表者役職 氏名 代表取締役 石田 友克

株式会社ユース はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「常に問題意識を持ち積極的に行動する」ことを指針とし、夢と若さをもって前進しお客様中心の企業活動を通じて人と社会に貢献する事を社としてしています。当社はお客様・社会のコストや環境改善を事業としており、事業活動を通じて持続可能な社会の実現、目標の達成に貢献します。また創業以来継続している地域貢献活動をより強化していく事で社員やそのご家族の意識の向上を目指します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用の改善、再生可能エネルギー利用率の向上を図る。また社有車を環境配慮型車両に切り替える。 <(現状値)2023年の数値> ①再生可能エネルギー使用率:1% ②環境配慮型商用車:3台/24台 ③平均燃費:14.8km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①15% ②10台 ③18km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①5% ②5台 ③18km/ℓ
社会	①健康増進手当(非喫煙者手当)の支給と健康増進の啓蒙による喫煙率の低減。②書籍購入補助制度による書籍購入、知識増進。③社内での献血事業の開催・継続。 <(現状値)2023年の数値> ①社員の非喫煙率:47.2%(17人/36人) ②64件/年 ③2回/年	<2030年に向けた指標> ①65% ②100件/年 ③2回/年の継続 <取組開始3年後に向けた指標> ①60% ②80件/年 ③2回/年の継続
経済	環境配慮型商品の売上の向上。障害者雇用数の維持並びに増加。地域貢献事業の開催。 <(現状値)2023年の数値> ①売上額:3,526万円/年 ②障害者雇用数:2名/91名 ③地域貢献事業:3回/年	<2030年に向けた指標> ①5,000万円/年 ②3名 ③3回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①4,000万円/年 ②2名の維持、または3名 ③3回/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月22日
住 所 埼玉県行田市持田3-4-3
県内企業等の名称 大野建設株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 大野 哲也

大野建設 株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念である「夢づくり街づくりで社会に貢献しよう」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境への影響を明確にし、環境汚染の予防を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①新築住宅廃棄物m ³ 排出量:0.169m ³ /m ² ②分別の推進(混合廃棄物量の削減):88%	<2030年に向けた指標> ①2023年比 15%削減 ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 5%削減 ②90%
社会	社員参加型・社会貢献活動の推進。 <(現状値)2023年の数値> ①ロードサポートへの社員参加:2回/年・延べ42人 ②学生インターンシップ受入:1名/年	<2030年に向けた指標> ①2回/年・延べ80人 ②5名/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年・延べ50人 ②2名/年
経済	多様な働き方を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①社員の平均有給休暇取得日数:6日/年 ②男性社員の育児休暇取得者:0人/年	<2030年に向けた指標> ①10日/年 ②4人/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①7日/年 ②1人/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月16日
住 所 埼玉県川越市小中居991-1
県内企業等の名称 e-cubeホームテクノ株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 榎本 広行

e-cubeホームテクノ株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

まずは、住生活に携わる企業として、環境や社会、人に優しいの住まいづくりを目指し、実践します。特に、優れた環境性能と快適性を両立する製品やサービスを提供することにより環境負荷軽減につとめ、加えて、断熱性能向上のリフォームや高性能住宅(新築)の専門性も高め、住宅市場の活性化に貢献します。そして、多様性を尊重し、だれもが働きやすい企業を目指し、働き方改革や国内外の社会発展に寄与すべく投資を継続します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事務所内の照明LED化、節電の意識をさらに高め、エネルギー消費量の削減につとめる。また太陽光発電設備の維持管理も行う。 <(現状値)2023年の数値> 電気使用量:約20,000kwh/年(川越拠点)	<2030年に向けた指標> 電気使用量:25%削減(2023年比) <取組開始3年後に向けた指標> 電気使用量:15%削減(2023年比)
社会	働きやすい環境整備として、土日休みの固定化、年間休日の確保につとめる。また、JICA(国際協力機構)が発行するソーシャルボンドへ投資する。 <(現状値)2023年の数値> ①年間休日:123日 ②JICA投資:1000万/年	<2030年に向けた指標> ①年間休日128日+有給休暇取得推奨5日/年 ②JICAへの投資継続:1000万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①年間休日:128日 ②JICAへの投資:1000万円/年
経済	環境負荷軽減を図る住宅設備機器(玄関や窓の開口部や水回り設備等)を含んだ取扱い量増加に努める。 <(現状値)2023年の数値> 売上高:12億3千万円/年	<2030年に向けた指標> 売上高:2023年比 30%増加 <取組開始3年後に向けた指標> 売上高:2023年比 15%増加

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 17日
住 所 埼玉県川口市大字石神2059-201
県内企業等の名称 特定非営利活動法人 JIN愛育センター
代表者役職 氏名 理事 鄭 錦伊

特定非営利活動法人 JIN愛育センター はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

経営理念である「・貧困をなくそう・飢餓をゼロに・すべての人に健康と福祉を・働きがいも経済成長も・人や国の不平等をなくそう・住み続けられるまちづくりを」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことで、SDGsの達成にも貢献するものと考えます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	リユース・リデュース・リサイクルを実施し、廃棄物量の削減に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> 事業所での廃棄物量:1,095kg/年	<2030年に向けた指標> 365kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> 730kg/年
社会	地域農家との契約数を増加させることで地域社会の発展につなげる。 <(現状値)2023年の数値> ①契約数:1社/年 ②無農薬野菜の供給数:730kg/年	<2030年に向けた指標> ①3社/年 ②2,190kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2社/年 ②1,460kg/年
経済	介護サービス、障害福祉の事業化により多様な働き方ができる雇用機会の実現を目指していく。 <(現状値)2023年の数値> 併設サービス:4事業所(累計)	<2030年に向けた指標> 5事業所(累計) <取組開始3年後に向けた指標> 4事業所(累計)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月17日
住 所 埼玉県朝霞市岡1-1-1
県内企業等の名称 五島工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 水久保 幸之助

五島工業株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の存在する意義である、『もの創りを通してお客様の満足と当社の製品を利用する地域の人々が安全・安心で快適な生活を実現する』に基づき行動し、地域社会の持続的な発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが役割を認識し主役となって堅実・誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	パーパレス化を推進し、コピー用紙の使用枚数を削減する。また、社用車の燃費を向上する。 <(現状値)2023年の数値> ①コピー用紙使用枚数:100,000枚 ②社用車の燃費:11.9km/l	<2030年に向けた指標> ①2023年比 10%削減 ②14.70km/l <取組開始3年後に向けた指標> ②2023年比 5%削減 ②12.97km/l
社会	彩の国ロードサポートボランティア活動を継続実施し、地域の環境美化を推進する。また、インターンシップ学生を対象とした職業体験・現場実習の積極的に受け入れる。 <(現状値)2023年の数値> ①ロードサポート:4回/年・延べ人数12人 ②インターン:中学生3名/年・高校生2名/年	<2030年に向けた指標> ①12回/年・延べ36人 ②中学生6名・高校生6名 <取組開始3年後に向けた指標> ①6回/年・延べ18人 ②中学生4名・高校生3名
経済	時間外労働時間を削減する。休日を増加する。また、育児介護等でのフレックスタイム制を導入する。 <(現状値)2023年の数値> ①平均時間外労働時間:10時間/月 ②休日制度:4週6体制 ③育児介護等でのフレックスタイム制:導入率0%	<2030年に向けた指標> ①2023年比 10%削減 ②4週8体制の実施 ③100% <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 5%削減 ②4週7体制の実施 ③50%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 4月26日
住 所 埼玉県北葛飾郡松伏町ゆめみ野東4-3-6
県内企業等の名称 株式会社オクヤマ・テクニカルセンター
代表者役職氏名 代表取締役社長 奥山 大介

(株)オクヤマ・テクニカルセンター はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である【信頼と技術であくなき挑戦】に基づき、ねじ製造を通じて、人々の暮らしが安心して豊かな社会の実現に貢献する。SDGsの目標「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現(ゴール)を目指して環境面・社会面・経済面の側面から社員ひとりひとりが主役となり、全員が目標達成に向けて挑戦していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	商用車を環境配慮型車両に切り替える。また、フォークリフトをバッテリー式に切り替える。 <(現状値)2023年の数値> ①環境配慮型車両:71.4%(5台/7台) ②フォークリフト:100%(6台/6台)	<2030年に向けた指標> ①71.4%(達成済み) ②100%(達成済み) <取組開始3年後に向けた指標> ①71.4%(達成済み) ②100%(達成済み)
社会	超過勤務時間を削減する。また、従業員の有給休暇取得を促進する。 <(現状値)2023年の数値> ①平均時間外労働時間:32時間/月 ②平均有給休暇取得率:71.3%	<2030年に向けた指標> ①20時間/月 ②75% <取組開始3年後に向けた指標> ①25時間/月 ②75%
経済	環境に配慮した製品の開発と生産をする。また、障害者、高齢者の雇用を拡大する。 <(現状値)2023年の数値> ①環境に配慮した製品の売上比率:3% ②障害者、高齢者(60歳以上)雇用比率:9.5%(4人/42人)	<2030年に向けた指標> ①50% ②15% <取組開始3年後に向けた指標> ①20% ②10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年6月26日
住 所 埼玉県児玉郡上里町七本木3611番地3
県内企業等の名称 天城屋株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 石井 靖彦

天城屋株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「すべての人々が幸福で満たされますように」との想いを込めた「益々嬉しい」の旗印に基づき行動し、「最高の家づくり」に本気で取り組んでおります。この考え方はSDGsと同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	脱炭素化に向けた取組を行っていく。 <(現状値)2023年の数値> ①電気・燃料電池自動車の使用率:0% ②生ごみ敷地内処理率:0%	<2030年に向けた指標> ①20% ②80% <取組開始3年後に向けた指標> ①10% ②60%
社会	教育に資するイベントを地域や行政と連携して実施する。 <(現状値)2023年の数値> 「住宅と健康・環境」を学ぶ教育イベントを地域や行政と連携開催:0回	<2030年に向けた指標> 2回/年(のべ20人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 1回/年(のべ10人参加)
経済	多様な働き方推進、経営感覚多様性強化のため、女性役員数の増強を図るとともに、ワークバランス向上のため平均有給休暇取日数増加を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①女性役員数:2人 ②平均有給休暇取日数:8日/年	<2030年に向けた指標> ①3人 ②12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2人 ②10日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月15日
住 所 埼玉県川口市西川口3-14-10
県内企業等の名称 株式会社TSビルマネジメント
代表者役職 氏名 代表取締役 本田 友彦

株式会社TSビルマネジメント はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社TSビルマネジメントは、総合ビル管理業務(清掃、警備、設備管理等)や公園、緑地管理業務等に携わる企業として、高品質なサービスの提供を継続的に行い、すべての人にとって安全で快適な環境を創造することを目指しています。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境に配慮した資機材を使用し、省資源化、環境負担の低減を図ります。 <(現状値)2023年の数値> ①環境配慮型の機材代(強アルカリイオン生成機(リース)):27,360円 ②環境配慮型の資材(中性洗剤):20,800円	<2030年に向けた指標> ①2020年比 15%増加 ②2020年比 15%増加 <取組開始3年後に向けた指標> ①2020年比 15%増加 ②2020年比 8%増加
社会	社会貢献できる寄付(地元自治会、赤い羽根、こども食堂等)を継続的に行います。 <(現状値)2023年の数値> 社会貢献できる寄付額:前年度の純利益金の0.63% (川口市地球温暖化対策基金、川口市社会福祉協議会)	<2030年に向けた指標> 前年度の純利益の1% <取組開始3年後に向けた指標> 前年度の純利益の0.6%
経済	ひとりひとりの成長を見守り、高齢者や障がい者、女性が働きやすい環境を提供します。 <(現状値)2023年の数値> ①高齢者(65歳以上)の雇用数:35人/48人 ②障がい者雇用数:1人/48人 ③女性雇用数:40人/48人	<2030年に向けた指標> ①38人 ②2人 ③45人 <取組開始3年後に向けた指標> ①35人 ②1人 ③40人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 6月 28日
住 所 埼玉県加須市南篠崎1-12-1
県内企業等の名称 アトミクス株式会社
代表者役職 氏名 工場長 檜野 正睦

アトミクス株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

会社のあり方を「人と環境にやさしい思いやり」を持つ企業とし、「地球および人の安全と快適さの確保」をコンセプトに、マテリアリティ(重要項目)を明確にし、SDGsの目標達成に向けて国際社会の一員として貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2、VOCを削減する。 <(現状値)2023年の数値> ①電力によるCO2排出量(加須・久喜工場): 1,241t/年 ②営業車のエコカー比率:44%(23台/52台) ③全塗料に占める低VOC塗料(加須・久喜工場):75%	<2030年に向けた指標> ①2023年比 50%削減 ②100% ③80% <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 20%削減 ②50% ③78%
社会	社会貢献活動をする。 <(現状値)2023年の数値> ①出張授業(学校などへの出前授業):0回/年 ②交通遺児支援活動:12カ所/年 (埼玉県1、その他11カ所) ③視覚障害者の福祉向上支援:全国1カ所/年	<2030年に向けた指標> ①2回/年 ②12カ所/年(埼玉1 その他11) ③1カ所/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①1回/年 ②12カ所/年(埼玉1 その他11) ③1カ所/年
経済	交通環境整備製品や建物長寿命化製品などの社会課題の解決に貢献する製品を開発する。 <(現状値)2023年の数値> 製品開発:5件/年	<2030年に向けた指標> 新規・改良品の開発:25件(累計2023年~2030年) <取組開始3年後に向けた指標> 新規・改良品の開発:14件(累計2023年~2027年)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 4月 30日
住 所 埼玉県蕨市北町3-8-28
県内企業等の名称 株式会社ナオイ
代表者役職氏名 代表取締役社長 直井 ことえ

株式会社ナオイ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、日本の食文化の中心的な役割を担うお米を、常にお客様のニーズに応え、安全・安心な製品を提供することで、社会に貢献します。また、優れた品質と価値を提供することで、お客様の信頼を得ます。そして、人間尊重とコンプライアンスを基本とし、活力に溢れた職場を作ります。こうした経営方針は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事務所及び工場内の照明をLED化し、省電力化に努める。また、米用紙袋のリユース・リサイクルによる紙袋の使用量削減を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①LED化率:87.8%(145本/165本) ②米用紙袋:40,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①90%以上 ②2023年比 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①90%以上 ②2023年比 10%削減
社会	地域子供食堂へ支援する。 <(現状値)2023年の数値> 支援量:300kg/年	<2030年に向けた指標> 500kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> 300kg/年
経済	多様な人材雇用(高齢者・外国人)を積極的に行う。65歳定年、再雇用75歳まで延長する。 <(現状値)2023年の数値> ①高齢者(60歳以上)雇用人数:9人/55人 ②外国人雇用人数:1人/55人	<2030年に向けた指標> ①13人 ②4人 <取組開始3年後に向けた指標> ①11人 ②3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月21日
住 所 埼玉県飯能市茜台3-2-1
県内企業等の名称 株式会社サインアーテック
代表者役職 氏名 代表取締役 山口 健二郎

株式会社サインアーテック はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はインクジェット出力事業を通して社会をより豊かにするとともに、環境保全、顧客満足および従業員満足のために挑戦し続けています。地域社会の一員であることを従業員ひとりひとりが自覚し、SDGs達成に貢献するため責任をもって事業活動に取り組めます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	紙媒体で出力している作業仕様書の電子化をはじめ、企業全体でコピー用紙の使用量削減に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用量: 240,000枚/年 (参考 2020年:247,500枚/年)	<2030年に向けた指標> 150,000枚/年(2020年比 40%減) <取組開始3年後に向けた指標> 200,000枚/年(2020年比 20%減)
社会	健康診断の再検査受診率を上げ、従業員の健康を守る。 <(現状値)2023年の数値> 再検査受診率:10%(4人/38人)	<2030年に向けた指標> 80% <取組開始3年後に向けた指標> 50%
経済	環境配慮型商品(エコメディア)の売上増加をめざす。 <(現状値)2023年の数値> 環境配慮型商品(エコメディア)の売上割合:6%	<2030年に向けた指標> 30% <取組開始3年後に向けた指標> 10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年6月21日

住 所 埼玉県八潮市中央1-13-1ハイツオグラ101号室

県内企業等の名称 八潮ライオンズクラブ

代表者役職 氏名 会長 寺原一行

八潮ライオンズクラブ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当クラブは「Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety (自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる)」の理念に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、メンバーひとりひとりが誠実に社会貢献活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減及び再生可能エネルギーの利用率向上を図る。(エアコンの設定温度は27℃にする、事務所の全面LED電球の使用etc) <(現状値)2023年の数値> ①エネルギー使用量:約2,040kWh/年 ②再生可能エネルギー:利用無し	<2030年に向けた指標> ①2023年比 20%削減 ②20% <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 5%削減 ②5%
社会	メンバー参加型・社会貢献活動の推進及び被災地への寄付を行う。 <(現状値)2023年の数値> ①街の美化活動:14回/年・のべ120人参加 ②宮城県石巻市の保育園への寄付:1回/年	<2030年に向けた指標> ①4回/月・のべ10人参加 ②3回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①3回/月・のべ7人参加 ②2回/年
経済	クラブに多様性を取り入れるため、女性メンバーを増やし、役員に登用する。 <(現状値)2023年の数値> ①女性のメンバーの割合:4名/27名(14.8%) ②女性の役員の割合:2名/17名(11.7%)	<2030年に向けた指標> ①10名 ②4名 <取組開始3年後に向けた指標> ①6名 ②3名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 17日
住 所 埼玉県北足立郡伊奈町小室10281
県内企業等の名称 日本薬科大学
代表者役職氏名 学長 都築 稔

日本薬科大学 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

・日本薬科大学は建学の精神に基づき、広く知識を授けるとともに、深く薬学に関する学理と技術を教授研究し、豊かな人間性と確かな倫理観を兼ね備えた有能かつ創造的人材を育成することを目的としています。このことにより、薬学の深化、文化の向上、人類の福祉、地域社会の振興に貢献することを使命としています。
・この使命に則り、地域連携推進及び国際学術交流を通してSDGsを協力を推進して参ります。また、学内においてもFD/SD(大学教職員の資質開発)活動や教育活動を中心に、SDGsを担える人材の育成を目指します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	全学的なDX化によって業務効率・教育研究活動を見直し、エネルギー資源の削減を達成します。 <(現状値)2023年の数値> ①コピー用紙:78万枚/年 ②電気使用量:400万kWh/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 ①10%削減 ②10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 ①5%削減 ②5%削減
社会	質の高い実学教育を通して、社会貢献活動などSDGsを理解実践できる人材を社会に輩出します。 <(現状値)2023年の数値> SDGsを理解実践できる学生の割合 (学生へのアンケート結果による自己評価) 実践していると答えた学生:330名/1091名 (30%)	<2030年に向けた指標> 70%以上 <取組開始3年後に向けた指標> 50%
経済	地域連携及び国際学術交流を推進し、健康及び地域関連の製品開発を図ります。 <(現状値)2023年の数値> 健康・製品開発実績総件数:37件/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 総件数の30%アップ <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 総件数の10%アップ

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 31日

住 所 埼玉県羽生市小松台1-516-10

県内企業等の名称 金子農機株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役社長 金子 常雄

金子農機株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は、大正元年(1912年)の創業以来、一心精神(創造開拓、革新向上、刻苦健闘、目標完遂、喜働愛和、感謝貢献)を社訓として、安定した食糧生産を可能にする世界の農業機械化に貢献すること、また従業員の幸福、取引先との共存共栄を常に心掛け、社業に取り組んでいます。これは、持続可能な開発目標(SDGs)と一致しており、達成に向けて更に積極的な活動を進め、社会の中でその役割を果たして参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙使用量の削減。 再生可能エネルギー発電量の向上。 環境性能の高い営業車両運用の向上。 <(現状値)2023年の数値> ①コピー用紙使用量:540,149枚/年 ②太陽光発電量:450,303kwh/年 ③ハイブリッド車の割合:63%	<2030年に向けた指標> ①2023年比 10%削減 ②2023年比 3%増加 ③85% <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 5%削減 ②2023年比 1.5%増加 ③75%
社会	従業員の年次有給休暇取得の向上及び積極的な献血参加。 <(現状値)2023年の数値> ①年次有給休暇平均取得日数:10.1日/年 ②献血活動:2回/年・延べ10名	<2030年に向けた指標> ①11.5日/年 ②延べ人数 2023年比 20%増加 <取組開始3年後に向けた指標> ①10.7日/年 ②延べ人数 2023年比 10%増加
経済	環境に配慮するなど社会問題の解決に資する新製品を開発する。 <(現状値)2023年の数値> 開発件数:1件(開発期間約3年)	<2030年に向けた指標> 3件(開発期間10年) <取組開始3年後に向けた指標> 1件(開発期間3年)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 13日
住 所 埼玉県川口市江戸1-16-15
県内企業等の名称 株式会社 FALCON
代表者役職 氏名 代表取締役社長 佐藤 義晴

株式会社 FALCON はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は経営理念である「地域社会の豊かな未来づくりに貢献します」に基づき行動し、SDGsに賛同し持続可能な社会の実現に貢献してまいります。社員ひとりひとりが誠実に行動しSDGsへの貢献を広く発信することにより、地域の人々、取引先の方々のSDGsへの認知度を高め活動の推進を計ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	新規管理ソフトを導入し、工程管理、作業指示等の手法を変更しペーパーレス化を推進する。FAX社内連絡、資料をEメールを使いコピー用紙等の削減を目指す。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用量:42,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2030年比 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 15%削減
社会	地域の工業高校との連携によるインターンシップの受け入れを行う。また、完全週休2日制を導入して、年次有給休暇を取りやすい労働環境を整える。 <(現状値)2023年の数値> ①インターンシップ:0人(コロナにより中止) ②年次有給休暇取得率:35%	<2030年に向けた指標> ①4人/年 ②90% <取組開始3年後に向けた指標> ①3人/年 ②70%
経済	職人的な技能を継続するために高齢者の雇用を促進する。 <(現状値)2023年の数値> 高齢者(65歳以上)雇用率:6.3%(3人/48人)	<2030年に向けた指標> 12.7%(7人/55人) <取組開始3年後に向けた指標> 9.6%(5人/52人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 20日
住 所 埼玉県さいたま市南区内谷4-11-26
県内企業等の名称 株式会社 エクス・アドメディア
代表者役職 氏名 代表取締役 中村 俊宏

株式会社 エクス・アドメディア はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「CURIOCITY DRIVEN 好奇心駆動～好奇心を原動力にワクワクした仕事を」という企業理念に基づき、イベント業界において当たり前だった使い捨て文化を見直し、我が社が追求する新しさをサステイナブルの視点から考察し、SDGsの達成に貢献します。産業廃棄物を使用した美術や、再生可能エネルギーを使用した展示会、イベントにおける廃棄物リサイクルの計画段階での数量化等のサービスを顧客に提案してまいりたいと考えております。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙をPEFC(植林パルプ)認定紙へ転換する。 <(現状値)2023年の数値> ①コピー用紙使用量:120,000枚/年 ②PEFC認定紙使用率:100%	<2030年に向けた指標> ①2023年比 40%削減 ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 20%削減 ②100%
社会	働きやすい環境を整えるため、有給休暇の取得日数を増加させる。 <(現状値)2023年の数値> 有給休暇平均取得日数:8.5日/年	<2030年に向けた指標> 12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10日/年
経済	サステイナブルなイベント実施の為のサービスの開発に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> 開発件数:累計5件	<2030年に向けた指標> 累計12件 <取組開始3年後に向けた指標> 累計8件

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月10日
住 所 埼玉県戸田市笹目6-12-1
県内企業等の名称 株式会社TSビルシステム
代表者役職 氏名 代表取締役 本田 友彦

株式会社TSビルシステム はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社TSビルシステムは、総合ビル管理業務(清掃、警備、設備管理等)や公園、緑地管理業務等に携わる企業として、高品質なサービスの提供を継続的に行い、すべての人にとって安全で快適な環境を創造することを目指しています。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	資源のリユース・リデュース・リサイクルを実施し、廃棄物量の削減に取り組みます。 <(現状値)2023年の数値> 使用済み・未使用制服、作業着の一般社団法人わかちあいプロジェクトへの寄付:1回/年(20着)	<2030年に向けた指標> 3回/年(60着) <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年(40着)
社会	各種団体との連携による業界及び地域社会活性化への貢献をします。 <(現状値)2023年の数値> 本社前の交差点での児童の登校時の安全を見守り活動:90回/年・延べ450人	<2030年に向けた指標> 150回/年・延べ750人 <取組開始3年後に向けた指標> 120回/年・延べ600人
経済	ひとりひとりの成長を見守り、高齢者や障害者、女性が働きやすい環境を提供します。 <(現状値)2023年の数値> ①高齢者(60歳以上)雇用人数:63人/100人 ②障害者雇用人数:2人/100人	<2030年に向けた指標> ①70人 ②5人 <取組開始3年後に向けた指標> ①65人 ②3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 21日
住 所 埼玉県越谷市南荻島250-1
県内企業等の名称 株式会社ヨネヤマ
代表者役職 氏名 代表取締役 武井 泰士

株式会社ヨネヤマ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社ヨネヤマは、スーパーマーケットや外食企業を中心にフードウェアを販売しており、食のインフラを構築している会社となります。ライフラインである食の流通を維持し、安定供給を継続しております。昨今のプラスチック製品に対する環境問題について積極的に取組んでおり、竹素材から作る容器の開発と販売を行っております。また、スーパーマーケットにてトレーを回収し、トレーに戻す「トレーtoトレー」活動も行い、循環型社会の実現を目指しております。FSC認証を取得しており環境保全も意識し、SDGs達成に向け活動を行っております。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	自社環境配慮型製品にてプラスチックを使用せずに、竹素材・生分解性のフィルムから作るワンウェイ容器を開発・販売する。 <(現状値)2023年の数値> 自社環境配慮型製品:8規格/累計	<2030年に向けた指標> 30規格/累計 <取組開始3年後に向けた指標> 21規格/累計
社会	スーパーマーケットとの取組みにてプラスチックトレーを回収し、プラスチックトレーに戻す「トレーtoトレー」活動を行い、循環型社会の実現を目指す。 <(現状値)2023年の数値> 埼玉県内回収重量:約121t/年	<2030年に向けた指標> 約181t/年 <取組開始3年後に向けた指標> 約140t/年
経済	ワークライフバランス推進として多様な働き方を実現する。過度な長時間労働の防止に取り組み、36協定の遵守を徹底、計画年休により、年次有給休暇の取得の促進、リモートワークの推進をする。 <(現状値)2023年の数値> 年次休暇平均取得日数:8.2日/年	<2030年に向けた指標> 10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 9日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月31日
住 所 埼玉県さいたま市中央区新都心
1-5
県内企業等の名称 さいたま赤十字病院
代表者役職 氏名 院長 清田 和也

さいたま赤十字病院 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当院の理念「赤十字の人道・博愛の精神に基づき、信頼される医療をおこないます。」のもと、患者さんにも地域の医療機関にも親しまれる病院を目指して、地域に根付いたSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	【省エネルギー活動の推進】 省エネパトロールの実施と中央制御による監視の強化と合わせ、病院内蛍光灯のLED化の維持・継続に努める。 <(現状値)2023年の数値> 照明のLED化:100%(3586本/3586本) (達成のため維持・継続)	<2030年に向けた指標> 100% <取組開始3年後に向けた指標> 100%
社会	【多様な人材の活用】 多様な人材(障がい者等)が十分に活躍できる職場環境の充実を図る。 <(現状値)2023年の数値> 障がい者雇用人数:31人/1548人	<2030年に向けた指標> 40人 <取組開始3年後に向けた指標> 35人
経済	【仕事と生活の調和】 ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、職員の健康と生活に配慮し、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2023年の数値> 年次有給休暇平均取得日数:15.5日/年	<2030年に向けた指標> 16.5日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 16.0日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 7月 3日
住 所 埼玉県さいたま市南区沼影1-17-10
県内企業等の名称 株式会社三和
代表者役職 氏名 代表取締役 細淵 雅邦

株式会社三和

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は、社名にあるように「三つの和」の豊かさの実現を目標に企業活動に取り組んでいます。「商売において売り手と買い手が満足するのは当然のこと、社会に貢献できてこそ良い商売といえる」この昔の近江商人の「三方よし」の経営理念を弊社では「お客様」=「地域社会」、「弊社(従業員とその家族)」と捉え、ステークホルダーの心豊かな生活の創造の実現に向け、環境や経済、健康など人が生き生きと出来る環境作りアクションを起こしてきました。これからも当社に出来る活動に積極的に取組み、SDGsの目標達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	製品、製造時による温室効果ガス排出量の抑制、削減への取り組みを実施する。 <(現状値)2023年の数値> ①環境配慮型素材容器製造割合:0%(0個/2023年生産数約150,000,000個) ②改良型省エネ成形機及び設備:1台/6台	<2030年に向けた指標> ①3% ②3台/6台中 <取組開始3年後に向けた指標> ①2% ②2台/6台中
社会	地域住民との情報交換と小中学生の学習支援を目的とした工場見学を実施するとともに、地域清掃活動を継続的に実施する。 <(現状値)2023年の数値> ①工場見学:0回/年 ②地域清掃:1回/年(のべ30人参加)	<2030年に向けた指標> ①2回/年 ②2回/年(のべ40人参加) <取組開始3年後に向けた指標> ①1回/年 ②2回/年(のべ35人参加)
経済	地元住民の多様な人材の雇用促進に貢献する。 <(現状値)2023年の数値> ①従業員の県民割合:93%(40人/43人) ②女性機械オペレーター:0%(0人/6人) ③高齢者(65歳以上)の雇用割合:11%(5人/43人)	<2030年に向けた指標> ①95%以上 ②25% ③16% <取組開始3年後に向けた指標> ①93.2% ②14% ③13%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 21 日
住 所 埼玉県熊谷市曙町2-29
県内企業等の名称 ゴトーグループ
代表者役職 氏名 代表取締役 後藤 素彦

ゴトーグループ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

ゴトーグループ(「有限会社社後藤衛生コンサルタント」と「株式会社ゴトー」と「藤和自動車株式会社」)は、「快適な環境づくりのお手伝い」をスローガンとして地域の「アメニティサービス」を企業理念として、社会との共生を積極的に図り、生活環境にかかるビジネスを通して豊かな人間社会の創造に貢献することで、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	省エネルギーの推進として、ペーパーレスの推進やバイオディーゼルの精製を行う。 <(現状値)2023年の数値> ①コピー用紙使用量:200,011枚/年 ②バイオディーゼルの精製量:23,466ℓ	<2030年に向けた指標> ①2023年比 10%削減 ②28,000ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 5%削減 ②27,000ℓ
社会	社会貢献活動の推進として、ロードサポートへの参加や地球温暖化防止活動センターの活動によるCO2削減量の増加を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①ロードサポート参加:12回/年・延べ825人 ②センターによるCO2削減量:0トン	<2030年に向けた指標> ①12回/年・延べ1,000人 ②1,000トン <取組開始3年後に向けた指標> ①12回/年・延べ900人 ②750トン
経済	多様な人材登用を行う。 <(現状値)2023年の数値> ①高齢者(65歳以上)雇用数:8人/86人 ②障がい者雇用数:2人/86人 ③外国人雇用数:0人/86人 ④女性雇用数:13人/86人	<2030年に向けた指標> ①20人 ②4人 ③2人 ④13人 <取組開始3年後に向けた指標> ①17人 ②3人 ③1人 ④13人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年7月4日

住 所 埼玉県越谷市南越谷1-16-12 新越谷第一生命ビルディング8F

県内企業等の名称 第一生命保険株式会社埼玉東部支社

代表者役職 氏名 支社長 高崎 章

第一生命保険株式会社埼玉東部支社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「お客さま第一」主義のもと、当支社のビジョン「この仕事を通じて、自らを成長させ、地域貢献、お客様・社員QOL向上に努め、働く女性を応援していく」ことに基づき行動し、地域社会の発展に貢献します。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	プラスチック(クリアファイル)の3R リデュース(減らす)、リユース(繰り返し使 う)、リサイクル(再資源化する)推進と活動 の教宣として、3R推進の達成に向けた賛 同企業を募る。 <(現状値)2023年の数値> 組織としての取り組みなし	<2030年に向けた指標> 100社(既存取引企業の20%) <取組開始3年後に向けた指標> 50社(既存取引企業の10%)
社会	社会貢献活動の推進を目指し、自治体およ び社会福祉協議会との協働、協定締結自 治体の拡大を目指す。 <(現状値)2023年の数値> 連携協定等締結8自治体 (越谷市、春日部市、草加市、八潮市、吉川 市、幸手市、松伏町、杉戸町)	<2030年に向けた指標> 埼玉東部支社所管10自治体 <取組開始3年後に向けた指標> 埼玉東部支社所管10自治体
経済	女性活躍の推進を目指した正社員雇用の 増大および指導者層への登用を拡大す る。 <(現状値)2023年の数値> ①女性生涯設計デザイナー数:450名 ②女性機関長・育成担当者:23名	<2030年に向けた指標> ①500名 ②30名 <取組開始3年後に向けた指標> ①480名 ②25名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年4月25日
住 所 埼玉県戸田市新曽365-3
県内企業等の名称 サンクジャパン株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 清水 公彦

サンクジャパン株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、経営理念である「“人間力”を磨き、“丁寧なものづくり”を通して社会を笑顔にする」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献します。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が自覚をもち、誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	建築現場から出る廃材(端材)を再利用する。 <(現状値)2023年の数値> 廃材(端材)再利用率:10%(8m ³ /全体80m ³)	<2030年に向けた指標> 30% <取組開始3年後に向けた指標> 20%
社会	地域におけるボランティア活動に参加する。 <(現状値)2023年の数値> ボランティア活動:2回/年・延べ5人参加	<2030年に向けた指標> 4回/年・延べ20人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年・延べ10人参加
経済	老朽化していても壊すには勿体ない建物を、建築、デザインの力で蘇えらせる。 <(現状値)2023年の数値> 実績:2軒/年	<2030年に向けた指標> 5軒/年 <取組開始3年後に向けた指標> 3軒/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 6 月 25 日
住 所 埼玉県川口市峯945-1
県内企業等の名称 株式会社H.A.S
代表者役職 氏名 代表取締役 蓮沼 綾仁

株式会社H.A.S

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、フィロソフィーとして掲げている、「人と企業をアシストし、社会に貢献し続ける企業」になる為、日々努力を続けております。この考え方は、持続可能な開発目標SDGsに寄り添っていると思います。社員や、その家族、皆で、活動に取り組むことで、ゴールを目指し、達成して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	「3Rの推進」ペーパーレス化を推進するため、電子クラウドサービスや、オンラインストレージサービスを利用する。また、資源を利用する際は、100%再生紙を使用する。 <(現状値)2023年の数値> コピー用紙使用量:111,660枚/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 80%削減 22,332枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 50%削減 55,830枚/年
社会	「社会貢献活動」街の美化活動を会社で取り組んで行く。 <(現状値)2023年の数値> 美化活動:2回/年/(のべ2人参加)	<2030年に向けた指標> 72回/年(のべ432人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 36回/年(のべ108人参加)
経済	「内部管理体制」年次有給休暇の取得を促進することで、考える・学ぶ・行動する時間を作る。その結果として、意欲的にチャレンジ出来る環境が醸成され、成果を出すことで、世の中に貢献できるようにする。 <(現状値)2023年の数値> 年次有給休暇消化率:30%	<2030年に向けた指標> 100% <取組開始3年後に向けた指標> 60%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 7月 2 日
住 所 埼玉県吉川市川藤815
県内企業等の名称 満田工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 満田 浩樹

満田工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「日本発のラグジュアリーブランド」を目指して行動し、地域社会の発展および環境配慮に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面		指 標
環境	環境に配慮された素材や製品(端材、LWG認証タンナーのレザーやリサイクル素材・リサイクル・リメイク品など)の企画・製造・販売に努める。 <(現状値)2023年の数値> 環境配慮型商品がサービスの全売上に占める比率:10%	<2030年に向けた指標> 50% <取組開始3年後に向けた指標> 20%
社会	1.災害支援、2.子育て支援・少子化対策、3.途上国、4.芸術分野の支援団体への寄付を行い、社会的問題解決への貢献を行う。 <(現状値)2023年の数値> 寄付の実施:災害支援寄付1回、7万円	<2030年に向けた指標> 寄付金 全売上の1%以上もしくは1,000万円 <取組開始3年後に向けた指標> 寄付金 100万円
経済	イノベーション、DX、組織改革、働き方改革、人材育成、ブランディング等によって、従業員の時間当たり一人あたりの付加価値労働生産性を向上し、従業員の平均給与(役員除く)UPを行う。 <(現状値)2023年の数値> 全従業員年間平均時給:1325円(手当など含む) (2021年4月度の年間平均1,227円を基準とする)	<2030年に向けた指標> 基準年度に対して、平均時給の30%UP(1,595円) <取組開始3年後(2024年)に向けた指標> 基準年度に対して、平均時給の10%UP(1,350円)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 4 月 30 日

住 所 埼玉県飯能市仲町6-1

県内企業等の名称 特定非営利活動法人 埼玉ハンノウ大学

代表者役職氏名 学長 小野 麻理

NPO法人埼玉ハンノウ大学

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当法人は事業目的である「学びを通じて人と街や地域をつなぎ未来を【共に創る】地域共創プラットフォームを目指すこと」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	地元西川材の端材などを利用した木育事業を実施する。 <(現状値)2023年の数値> 木育事業:26回/年・延べ196人参加	<2030年に向けた指標> 30回/年・延べ300人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 20回/年・延べ200人参加
社会	地域のすべての人を対象とした特色ある生涯学習を実施する。 <(現状値)2023年の数値> 生涯学習講座:36回/年	<2030年に向けた指標> 100回/年 <取組開始3年後に向けた指標> 40回/年
経済	産官学連携で地域活性化事業に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> イベント開催:3事業/年	<2030年に向けた指標> 5事業/年 <取組開始3年後に向けた指標> 3事業/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 6月30日

住 所 埼玉県さいたま市浦和区本太1-9-5

県内企業等の名称 日清建設株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役 猪股 和則

日清建設株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「人がいきいきとする環境を創造する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減の為、社有車のエコカー・ハイブリッドカーの導入を進める。 <(現状値)2023年の数値> 環境配慮型車両率:38%(15台/39台)	<2030年に向けた指標> 90% <取組開始3年後に向けた指標> 40%
社会	地域貢献活動として「川の国応援団」の参加及び北浦和公園清掃活動を行う。また、社会貢献活動として「インターンシップ」の受け入れを行う。 <(現状値)2023年の数値> ①ボランティア活動(川の国応援団):4回/年 ②ボランティア活動(北浦和公園清掃):月1回 ③インターンシップ:3校/年	<2030年に向けた指標> ①4回/年 ②1回/月 ③3校/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①4回/年 ②1回/月 ③3校/年
経済	社員能力開発として「職層教育セミナー」への参加を促す。 <(現状値)2023年の数値> セミナーへの参加:20人/年	<2030年に向けた指標> 20人/年 <取組開始3年後に向けた指標> 20人/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 21日
住 所 埼玉県戸田市本町1-22-3
県内企業等の名称 戸田中央メディカルケアグループ
代表者役職氏名 会長 中村 毅

戸田中央メディカルケアグループ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当グループの基本理念である「愛し愛されるTMG」は地域の方々を愛し、地域の方々からも愛される病院・施設、また職員を愛し、職員からも愛される病院・施設を目指し地域包括ケアシステムのモデルになるよう地域社会の発展に貢献する。2015年に国連で採択された持続可能な開発目標(SDGs)は当グループが取り組んできた諸課題と重なりあうものであり、これまでの取り組みをSDGsのフレームを通して整理し、2030年のゴールに向けて地域と共に持続可能な社会づくりに貢献し「TMGサステナビリティ2030」を目指す。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量削減のため、照明のLED化を図る。 <(現状値)2023年の数値> ①照明LED割合:74.2% ②電気使用量:56,168kwh/年	<2030年に向けた指標> ①100% ②2023年比 25.8%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①90% ②2023年比 15.8%削減
社会	職員参加型・社会貢献活動の推進として埼玉県全域にピンクリボン運動を展開し埼玉県の乳がん検診率向上に寄与する。 <(現状値)2023年の数値> 埼玉県の乳がん検診率:42.5%(令和4年国民生活基礎調査)	<2030年に向けた指標> 50% <取組開始3年後に向けた指標> 48%
経済	ダイバーシティ&インクルージョンの推進として男性の育児休業取得率向上を図る。 <(現状値)2023年の数値> 男性育児休業取得率:49.5%	<2030年に向けた指標> 85% <取組開始3年後に向けた指標> 65%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年5月6日
住 所 埼玉県秩父市大野原1333
県内企業等の名称 株式会社 山口組
代表者役職 氏名 代表取締役 山口 能弘

株式会社 山口組

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念の「人々の安心と安全を確保し、地域社会の発展に貢献する」及び社訓である「施主の心で責任施工」「良い製品をより早く・より安く」「整理整頓は安全作業で効率増進」に基づき、全社員一丸となって取り組んでいます。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が責任を持って事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	本社における一般廃棄物の排出量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 一般廃棄物排出量:307kg/年	<2030年に向けた指標> 150kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> 250kg/年
社会	社会貢献活動(ロードサポート活動)を継続する。 <(現状値)2023年の数値> ロードサポート活動:4回/年・のべ60名参加	<2030年に向けた指標> 6回/年・のべ70名参加 <取組開始3年後に向けた指標> 5回/年・のべ70名参加
経済	情報通信技術(ICT)等を活用し、作業所の生産性向上を図る。 <(現状値)2023年の数値> 対象工事における活用率:25% (1現場/対象工事4現場中)	<2030年に向けた指標> 50%(2現場/対象工事4現場) <取組開始3年後に向けた指標> 33%(1現場/対象工事3現場)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 7月 8日
住 所 埼玉県所沢市林2-200-5
県内企業等の名称 株式会社LUXS
代表者役職 氏名 代表取締役 荻野 智靖

株式会社LUXS はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社のvision 《Update housing in japan》を実行し、住宅性能向上を推進する事でエネルギー使用量抑えた住まいづくり、まちづくり、地域環境づくりへ貢献することが可能と考えております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すと考え、事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エコマーク文具への切り替えを行う。また、ペーパーレス化の推進により、コピー用紙使用枚数を削減する。 <(現状値)2023年の数値> ①エコマーク文具:8% ②コピー用紙使用量:8,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①30% ②3,000枚/年 削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①15% ②1,500枚/年 削減
社会	社員参加型の社会貢献活動の推進として事業所周辺の美化活動を行う。 <(現状値)2023年の数値> 美化活動:1回/年(のべ4人参加)	<2030年に向けた指標> 6回/年(のべ30人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 4回/年(のべ15人参加)
経済	環境配慮型商材を地域事業者へ提供する。 (断熱内窓・高機能エコ住宅の普及促進) <(現状値)2023年の数値> 年8回・11社を対象に実施	<2030年に向けた指標> 年20回・20社を対象に実施 <取組開始3年後に向けた指標> 年12回・20社を対象に実施

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 4月 30日

住 所 埼玉県さいたま市中央区新都心明治安田生命さいたま新都心ビル

県内企業等の名称 株式会社システムインテグレータ

代表者役職 氏名 代表取締役社長 引屋敷 智

株式会社システムインテグレータ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はSDGsの理念に深く共鳴し、当社自身がSDGsの行動指針を実践するだけでなく、日本および世界のSDGsの実現のためにソフトウェアを使って社会に価値を提供してゆくことを宣言します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社内で購入する備品、消耗品についてグリーン購入法適合製品に切り替えをしていく。データ化の推進により紙の使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> ①グリーン購入法適合製品率:26.7% ②コピー用紙使用量(1人当たり):372枚/年	<2030年に向けた指標> ①30% ②240枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①26.7% ②360枚/年
社会	地方に在住する人材のリモート勤務採用を推進し、地方における所得水準向上、活性化に貢献する。また、日本のIT業界で働きたい外国人を積極的に採用し、多様性のある社会を実現するとともに、IT人材として育成することで帰国後の本国でのIT産業の発展に貢献する。 <(現状値)2023年の数値> ①遠隔地勤務制度利用者:7名/217名 ②外国籍雇用人数:22名/217名	<2030年に向けた指標> ①20名 ②30名 <取組開始3年後に向けた指標> ①7名 ②22名
経済	当社開発のソフトウェアを基にした「働きがい」「経済成長」を支援。システム開発におけるプロジェクト管理を支援することにより、企業成長を支援する。 <(現状値)2023年の数値> プロジェクト管理支援ツールの新規契約者数:58社(2021年~2023年の累計)	<2030年に向けた指標> 200社(累計) <取組開始3年後に向けた指標> 100社(累計)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5 月 21 日
住 所 埼玉県入間市小谷田1-17-12
県内企業等の名称 髪宝社 髪ピュア
代表者役職 氏名 代表者 成田 夏子

髪宝社 髪ピュア はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「笑顔」「喜び」を共有し人と人とのつながりを大切にする」に基き、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	養生シート使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 養生シート使用量:1本あたり(ダブル) 900mm×100m×50本/年	<2030年に向けた指標> 40本/年 2023年比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 45本/年 2023年比 5%削減
社会	カラーチューブリサイクルを実施する。 (使用済カラーチューブの回収・リサイクル による収益金で車イスを購入し施設など に寄贈する取組) <(現状値)2023年の数値> 使用済カラーチューブの回収・リサイク ル:100kg	<2030年に向けた指標> 使用済カラーチューブ:300kg=車イス1台分 <取組開始3年後に向けた指標> 使用済カラーチューブ:200kg
経済	地域経済の活性化として、来客数の減っ ている店舗で働いている方や子育て中で 店舗で働けない方へ仕事を委託する。 <(現状値)2023年の数値> 委託人数:6名/年	<2030年に向けた指標> 8名/年 <取組開始3年後に向けた指標> 7名/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 6月 30日

住 所 埼玉県戸田市笹目南町10-10-103

県内企業等の名称 株式会社 ギャランティーサービス

代表者役職 氏名 代表取締役 西村 幹緒

株式会社 ギャランティーサービス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

当社は経営理念である「人と暮らしの毎日の安心安全支援企業」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとり一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	紙ごみの減量とリサイクルに取り組みます。 <(現状値)2023年の数値> 紙ごみの廃棄量:1200Kg/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 40%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 20%削減
社会	社員参加型、社会貢献を推奨します。 <(現状値)2023年の数値> ①BCP策定支援:5社/年 ②健康長寿サポーター養成:44名/年 ③子どもの居場所づくり:「予定」	<2030年に向けた指標> ①5社/年 ②150名/年 ③12回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①5社/年 ②80名/年 ③12回/年
経済	多様な働き方を推奨します。 <(現状値)2023年の数値> ①男性育児介護休暇取得率:25%(1名/4名) ②女性の管理職割合:20%(1名/5名)	<2030年に向けた指標> ①35% ②40%(2名/5名) <取組開始3年後に向けた指標> ①30% ②40%(2名/5名)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年4月24日
住 所 埼玉県熊谷市筑波1-207-3 信友ビル1階
県内企業等の名称 株式会社JTB熊谷支店
代表者役職 氏名 支店長 内藤 司

株式会社JTB熊谷支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

JTBグループ経営理念「地球を舞台に、人々の交流を創造し、平和で心豊かな社会の実現に貢献する」に基づいた行動取組が、SDGs達成に向けた取組と合致している。
引き続き、価値ある出会いを創造し、お客様に感動と喜びを提供し、SDGs達成に貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙使用枚数の削減活動の取組を推進する。 <(現状値)2023年の数値> ①コピー用紙使用枚数:300,000枚/年 ②エコキャップ数:2,000個/年	<2030年に向けた指標> ①2023年比 5%削減 ②3,000個/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2023年比 2%削減 ②2,500個/年
社会	埼玉県北エリアを中心に、観光地清掃や環境美化に取り組む。また、ユニバーサルツーリズムを通じ、お客様に安心して楽しんで頂ける旅行を提供する。 <(現状値)2023年の数値> ①環境美化活動:1回/年・延べ15人 ②ユニバーサルツーリズム:1件/年	<2030年に向けた指標> ①1回/年・延べ30人 ②3件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①1回/年・延べ20人 ②2件/年
経済	持続可能な経済成長を目標に、SDGs商品の販売を含めて、経済活動とSDGsへの理解を広げる動きを推進する。 <(現状値)2023年の数値> SDGs商品取扱:15/年	<2030年に向けた指標> 30件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 20件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 4月24日
住 所 埼玉県越谷市大泊430-1
県内企業等の名称 日本ファクター株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 近藤 正成

日本ファクター株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「私達は、常に感動を与え、与えられ感謝の念を持って日々成長していくことを目指します。そして、全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に人類、社会の進歩発展に貢献すること。」という当社の経営理念に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	太陽光発電システムの普及促進を行い、環境負荷の低減を図る。 <(現状値)2023年の数値> 住宅用太陽光発電システム販売量: 700kwh/年	<2030年に向けた指標> 1,000kwh/年 <取組開始3年後に向けた指標> 850kwh/年
社会	多様な人材が活躍できる職場作りを目指す。 <(現状値)2023年の数値> 女性の管理職人数:1名/5名	<2030年に向けた指標> 4名 <取組開始3年後に向けた指標> 2名
経済	再エネ電力の地産地消を実現させ、災害時のエネルギー供給の安定化を図るために蓄電システムの普及促進を行う。 <(現状値)2023年の数値> 蓄電システム販売量:65台/年	<2030年に向けた指標> 100台/年 <取組開始3年後に向けた指標> 80台/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 5月 15日
住 所 埼玉県所沢市日吉町15-14
県内企業等の名称 第一生命保険会社所沢支社
代表者役職 氏名 支社長 泉川 秀則

第一生命保険会社所沢支社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「お客さま第一」主義のもと、当支社のビジョン「信頼と使命感を大切に、お客さま目線の追求によるQOLの向上！～すべてはお客さまと社員のしあわせのために～」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	気候変動への対応をグループの重要課題の一つとして位置づけ、各種取組を推進。 <(現状値)2023年の数値> CO2排出量:約23,711t(2019年121,300t 対2019年約83%削減) その他にも都市の緑3表彰といった緑化取組の推進、植林活動の支援など	<2030年に向けた指標> 2019年比 100%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2019年比 50%削減(達成済)
社会	社会貢献活動の推進を目指し自治体および社会福祉協議会との協働。 <(現状値)2023年の数値> 協定締結:6自治体	<2030年に向けた指標> 管轄エリア内全8自治体(うち県内4自治体)との包括協定締結による地域・社会貢献の持続的実現体制の確立 <取組開始3年後に向けた指標> 協定自治体の拡大(管轄エリア内全8自治体、うち県内4自治体)
経済	女性活躍の推進を目指した正社員雇用の増大および指導者層への登用拡大。 <(現状値)2023年の数値> ①女性生涯設計デザイナー数:273名 ②女性機関長・育成担当者:11名/21名	<2030年に向けた指標> ①380名 ②21名 <取組開始3年後に向けた指標> ①300名 ②15名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。